

令和2年度 社会福祉法人豊田市育成会

事業報告書

<令和2年4月1日~令和3年3月31日>



【目次】

社会福祉法人 豊田市育成会	-----	1
ジョイナスつかさ	-----	20
ジョイナスさかえ	-----	24
ジョイナスさかえ 西山公園	-----	27
ジョイナスふれあい	-----	30
ジョイナスみさと	-----	33
ジョイナスふれあい 鞍ヶ池公園	-----	36
ジョイナスえかく	-----	39
ジョイナスかずえ	-----	42
ジョイナスたかおか 生活介護	-----	45
ジョイナスたかおか	-----	48
ジョイナスたかおか 毘森公園	-----	51
地域生活支援センター	-----	56
ヘルパーステーション	-----	58
ひらしばの家	-----	60

社会福祉法人豊田市育成会

令和 2 年度事業報告書

【要旨】

令和 2 年度は、新型コロナウイルスの感染拡大による不安と戸惑いの中で感染防止と支援の継続に、全職員がエッセンシャルワーカーの誇りと責任をもって全力で取り組んできました。そんな中、社会福祉法人設立 10 周年の節目の年でもありましたが、記念総会は開催できませんでした。しかし、10 年間の歩みを記念誌にまとめ、その間の実績を引継ぎ、将来を見据えた大切な年と位置付け、福祉サービスの満足度アップやワークライフバランスのとれた働きやすい職場づくり、そして、ガバナンスの強化やコンプライアンスの向上に努めてきました。

施設整備計画では、7 月に公設の就労支援施設内にジョイナスえかく従たる事業所として「ジョイナスかずえ」を開設し、喫茶事業と清掃事業を開始しました。特に、P D C A のマネジメントサイクルを生かした目標管理制度や人事考課による評価制度、そして 5 S 活動の実践やサービスガイドライン（サービスの品質保証指針）の達成率向上等、組織の生産性向上を進め、職員の「なりたい、やってみたい」を応援してきました。

第 1 の福祉サービス事業（事業体）では、利用者が新型コロナウイルス感染症の影響による利用の控えや退所及び死亡で 6 人減少し、障害福祉サービス等事業収入が前年度に比して減収する中で、利用者会議などを通して、本人の希望を尊重し、利用者さんの「やってみたい！」を応援しました。

また、ヘルパーステーションでは、コロナ下の外出自粛により利用を控える中、代替支援として施設内でのグループ支援を導入し利用者のストレス解消につなげましたが、サービス提供量は前年の 65% でした。

地域生活支援センター（特定相談支援事業所）でのサービス等利用計画策定でも、コロナ下の制約の中で相談支援専門員や他事業所と綿密な連携により 132 件の計画策定及びモニタリング 147 回を実施し、家庭訪問や三者面談を十分な形で行うことができない環境での福祉サービスの利用調整を適切に行いました。

作業売上は、コロナ下の中でもジョイナスかずえの喫茶事業や清掃事業をはじめ各ジョイナスで売り上げを伸ばして、前年度に比べ 11,500 千円余の増収となりました。

利用者平均月額工賃は前年度に比べ 3,252 円の大幅な増となり、16,095 円を支払うことが出来ました。また、ジョイナスつかさ移行支援事業では 1 人が就職し、事業開始以来、延べ 52 人（うち 12 人は再就職）が企業などに就職し、36 人が引き続き定着しています。

第 2 の福祉啓発事業（運動体）でも、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴うイベント等の中止を決断せざるを得ない状況になりました。

支部活動では、会員総会は中止しましたが新成人のつどい（52 人）を支部長会中心で開催し、

感染症対策を行い来賓を控え、厳粛な中、成人式を開催することができました。各支部の単独行事は5支部で12回(延べ120人)開催されましたがコロナ下の為、広報自主事業部会レクリエーション委員会が担当するバス旅行は中止。本人部会の「きずなつくす」「フライングディスク」除いて「音楽療法」「POP'S」「ありのまま合唱団」の活動は休止。青年学級の開講は中止しました。

第3の各事業共通の第1点目「職員のスキルアップを図る」では、職員採用の困難の中、4人の中途職員を採用しました。また、豊田市育成会人材育成(キャリアパス)規程による目標管理制度の徹底と人事考課を実施しました。研修体系による法人内外での各種研修への積極的な参加で職員全員参加の職員研修を定期的に年6回リモート開催すると共に外部の専門研修に、延べ42人職員参加で専門知識の習得に心がけました。また、ICT活用したりリモートによる会議を積極的に実施しました。

職員のメンタルヘルスでは、メンタルヘルスカウンセリングを臨床心理士に今年もお願いして実施し、正職員18人が活用しました。職員の処遇面では、給与のベースアップ及び賞与の増額により職員の就業意欲の向上と生活の安定を図りました。

次に「情報の共有化と事業連携の強化」では、ジョイナスでのクラブ活動、本人活動を通じた本人中心の行事や発表会の開催、事業部会での重点項目の進捗度把握や事業計画づくり、個別支援計画部会でのサービスガイドラインの検証、個別支援計画モニタリング様式の見直しを行い、様式の統一を図りました。

「地域への見える化」では、コロナ下で地域との交流はできませんでしたが、育成会だより広報誌「育成会だより」の年3回発行(3,500部/1回)やジョイナス通信、会員だよりの発行、SNS更新、ホームページのリニューアル等を通してアクセス数の増加につなげると共に、地域清掃活動や交通安全立哨活動など社会貢献活動等を実施しました。

最後に、新型コロナウイルス感染症拡大の中、収支決算の黒字化は引き続き維持できました。しかし、利用者減による訓練給付収入の減少、職員処遇改善による人件費比率の上昇が考えられます。今後は、一層の経費の節減に努めると共に従たる事業所の廃止など利用定員の適正な見直しや利用者の増加を図ることが急務となっています。

こうした年間の事業実施に際しまして、正会員、賛助会員をはじめ幅広い皆様からの温かいご支援、ご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

1 理事会・評議員会の開催及び監査の実施

(1) 理事会の開催

第 1 回 5 月 30 日 (土) ※書面議決	議案第 1 号	令和元年度事業報告について
	議案第 2 号	令和元年度決算(計算書類及び財産目録)報告及び監査報告について
	議案第 3 号	社会福祉充実計画について
	議案第 4 号	定時評議員会及び 9 月評議員会の招集について
第 2 回 9 月 26 日 (土)	議案第 5 号	令和 2 年度 9 月補正予算について
	議案第 6 号	評議員会の招集について
	報告事項(1)事業活動報告(4 月~8 月)について	
	報告事項(2)令和元年度皆勤者、精勤者の表彰について	
	報告事項(3)職員採用について	
第 3 回 12 月 19 日 (土) ※書面議決	報告事項(4)各部会及び外部会議等の活動報告について	
	議案第 7 号	評議員選任・解任委員選任について
	議案第 8 号	令和 2 年度 12 月補正予算について
	議案第 9 号	評議員会の招集の変更について
	議案第 10 号	評議員会の招集について
第 4 回 3 月 27 日 (土)	報告事項(1)事業活動報告(9 月~11 月)について	
	議案第 11 号	ジョイナス事業等の運営規程の一部改正について
	議案第 12 号	経理規程の一部改正について
	議案第 13 号	令和 3 年度事業計画について
	議案第 14 号	令和 3 年度当初予算について
報告事項(1)令和 3 年度職員体制について		
報告事項(2)事業活動報告(12 月~2 月)について		
報告事項(3)各部会及び外部会議等の活動報告について		

(2) 評議員会の開催

定時 (第 1 回) 6 月 20 日 (土) ※書面議決	議案第 1 号	令和元年度事業報告について
	議案第 2 号	令和元年度決算(計算書類及び財産目録)報告及び監査報告について
	議案第 3 号	社会福祉充実計画について
第 2 回 9 月 26 日 (土)	議案第 4 号	令和 2 年度 9 月補正予算について
	報告事項(1)事業活動報告(4 月~8 月)について	
	報告事項(2)令和元年度皆勤者、精勤者の表彰について	
	報告事項(3)職員採用について	
第 3 回 12 月 26 日 (土) ※書面議決	議案第 5 号	令和 2 年度 12 月補正予算について
	報告事項(1)事業活動報告(9 月~11 月)について	
第 4 回 3 月 27 日 (土)	議案第 6 号	ジョイナス事業等の運営規程の一部改正について
	議案第 7 号	経理規程の一部改正について

	議案第 8 号	令和 3 年度事業計画について
	議案第 9 号	令和 3 年度当初予算について
	報告事項(1)	令和 3 年度職員体制について
	報告事項(2)	事業活動報告(12 月～2 月)について

(3) 評議員選任・解任委員会の開催

開催なし。

(4) 監査の実施

監査実施日	監事名	監査項目
5 月 13 日(水)	森島監事 中田監事	法人定款第 11 条第 1 項の規定に基づき、令和元年度事業に係る理事の業務執行状況及び法人の財産状況の監査
10 月 6 日(火)	市福祉部 総務監査課 職員	指定障がい福祉サービス事業者の実施指導 (ふれあい・みさと・鞍ヶ池公園)
2 月 12 日(金)		指定障がい福祉サービス事業者の実施指導 (さかえ・西山公園)
2 月 15 日(月)		指定障がい福祉サービス事業者の実施指導 (えかく・かずえ)

2 会員総会

法人設立 10 周年記念会員総会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

3 事業運営

事業種別\期間	令和 2 年 4 月～令和 3 年 3 月
法人運営(経営会議)	・経営会議開催(年 7 回) 法人設立 10 周年記念総会、福祉啓発事業の見直し、法人運営の課題等
第 2 種社会福祉事業	①障害福祉サービス事業(就労移行支援)の運営(定員 6 名) ②障害福祉サービス事業(就労継続支援 B 型)の運営(定員 145 名) ③障害福祉サービス事業(生活介護)の運営(定員 6 名) ④障害福祉サービス事業(居宅介護、移動支援)の運営 ⑤障害福祉サービス事業(特定相談支援、障がい児相談支援)の運営 ⑥障害福祉サービス事業(共同生活援助)の運営(定員 6 名)
公益事業	①福祉啓発事業 ②相談事業

4 会員入会状況

支部別(実家庭)

(令和 3 年 3 月末現在・単位:世帯)

支部名	中央	上郷	高岡	猿投	高橋	計
世帯数	56	31	16	33	45	181

5 人事労務・給与制度等

人事労務管理	<ul style="list-style-type: none"> ・人材育成(キャリアパス)規程の推進 ・目標管理の徹底と人事考課制度の推進
給与制度	<ul style="list-style-type: none"> ・職員給与規程を一部改正し、基本給の引上げ及び賞与月数の見直し ・福祉・介護職員処遇改善加算の確保に伴う賃金改善の実施
職員福利厚生	<ul style="list-style-type: none"> ・職員に対する定期健康診断の実施 ・正規職員対象にメンタルヘルスカウンセリングの実施 ・職員互助会活動の推進 ・福利厚生センター「ソウェルクラブ」へ継続加入

6 財務・事務管理

情報公開	<ol style="list-style-type: none"> ①現況報告書(令和2年4月1日現在)をホームページに公表 ②法人フェイスブックや各事業所「新着情報」の書き込みを増やすなど、ホームページによる情報提供を充実した。アクセス数 13,989 件(令和2年度中) ③広報誌「育成会だより」を年3回(7月・11月・3月の各1回)発行。発行部数 3,500 部 ④「会員だより」を毎月発行 ⑤各事業所でパンフレットの作成や「事業所だより」発行
個人情報保護と共有	<ol style="list-style-type: none"> ①個人情報保護規程に基づき、利用者等関係者の個人情報保護に努め、利用者のサービス向上に必要な情報を本人の同意を得て関係者間で共有した。 ②個人番号および特定個人情報等を規程に基づき適正に管理した
苦情対応	苦情対応規程に基づき各事業所に苦情受付担当者及び責任者を配置した。
業務の効率化 コスト削減	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症対策の一環としてリモート会議を推進し、移動に伴う経費節減及び感染防止と業務の効率化に努めた。 ・光熱水費をはじめ、法人の全業務について見直し、業務の効率化・コスト削減に努めた。
契約の公正・透明性の確保	経理規程に基づき、契約事務を適切かつ効率的に取り組んだ。
事務管理の適正化	<ol style="list-style-type: none"> ①パソコン充足率 100%により事務の均一化に努めた ②WEB 委員を中心にリモート会議の環境整備を実施、全事業所に対応可能とした。
寄付・寄贈	<ul style="list-style-type: none"> ・(株)善都様より不織布マスク (社会福祉法人豊田市社会福祉協議会を通じて) ・服部(株)様より除菌ジェル(30,000 円相当) ・今井威幸様より糖蜜(1,440 円相当) ・樹木消防団様より不織布マスク(6,000 円相当) ・豊田市肢体不自由児者父母の会様より不織布マスク(5,200 円相当) ・豊田ライオンズクラブ様よりかぼちゃ(8,000 円相当) ・J A あいち豊田梨部会様より秋月梨(15,000 円相当) ・平野和洋様よりコピー用紙・クレパス(5,000 円相当) ・(株)Release 様より手作りマスク(7,500 円相当) ・大豊工業(株)様より新成人用カタログギフト(32,000 円相当) ・大西博子様より布マスク・マスクケース(9,900 円相当)

7 施設設備管理業務

(1)管理業務

施設設備の保守点検委託業務	<ul style="list-style-type: none"> ①エレベーター（リモート点検毎月、技術員点検2回、法定検査2回） ②防災設備（法定点検2回） ③空調設備（法定点検4回） ④電気設備（法定点検6回） ⑤建物定期点検 ⑥えかく浄化槽（保守点検3回） ⑦えかく消火器点検(1回) ⑧かずえ高架水槽清掃（1月/年1回）、水質検査（8月、2月/年2回） ⑨かずえ自動ドア点検(年4回)
施設設備の管理業務	<ul style="list-style-type: none"> ①床ワックスがけ(つかさ/年1回、さかえ/年2回、かずえ/年1回) ②樹木の剪定、除草（つかさ、えかく、たかおか/年1回～3回） ③ごみ・廃棄物処理（ごみ回収各施設毎週1回・産廃回収年2回）

(2)施設整備

施設設備の整備	<ul style="list-style-type: none"> ①本部施設網戸修繕(1階活動室・食堂・2階他目的室・事務室・活動室) ②つかさ男子トイレ便器修理（1ヶ） ③つかさ網戸取り換え ④つかさ活動室1Fエアコン修理 ⑤さかえ網戸修繕 ⑥さかえ2階流し排水修理 ⑦さかえ1階トイレレバーハンドル修理 ⑧さかえ事業所駐車場出入口門扉取替修理 ⑨鞍ヶ池公園作業室の洗面台交換 ⑩えかくシャッター修理(2か所) ⑪たかおかりサイクルステーション看板取り換え ⑫ひらしばの家居室壁修繕 ⑬ひらしばの家網戸修理
新型コロナウイルス感染症対策	<ul style="list-style-type: none"> ①空気清浄・加湿器(全事業所) ②非接触体温計（全事業所） ②不織布マスク、使い捨て手袋、フェイスシールド、アルコール除菌等衛生用品(全事業所) ③網戸新設(つかさ)、網戸修繕(つかさ・さかえ) ④換気用サーキュレーター(ふれあい・かずえ) ⑤アクリルボード、ビニルカーテン等飛沫防止対策用品（全事業所） ⑥オンライン会議用WEBカメラ、MeetUp 拡張マイク、ワイヤレスアンプ、ワイヤレスマイク、ヘッドセット、ITC 導入に係る周辺機器



8 職員配置状況

(R2年4月現在・単位：人)

項目		本部		就労移行支援		就労継続支援B型		生活介護		共同生活援助		相談支援		居宅介護(移動)		福祉啓発		計	
施設長	常勤	1																1	-
事務局長	常勤		(1兼)															0	(1兼)
管理者	常勤			(1兼)	5			(1兼)		(1兼)		(1兼)		(1兼)	1			6	(5兼)
副管理者	常勤	1		(1兼)														1	(1兼)
サービス管理責任者	常勤			(1兼)	2	(3兼)		(1兼)		(1兼)								2	(6兼)
主任	常勤	2		(1兼)	2	(2兼)												4	(3兼)
相談支援専門員	常勤											1	(5兼)					1	(5兼)
サービス提供責任者	常勤													1	(1兼)			1	(1兼)
相談支援員	常勤																	0	(兼)
事務員	常勤	2													(1兼)			2	(1兼)
支援員	常勤			2		22		1			(1兼)							25	(1兼)
	臨時			1		10			1	(3兼)								12	(3兼)
世話人	臨時								6									6	-
ヘルパー	常勤													(1兼)				0	(1兼)
	臨時												5					5	-
嘱託医	臨時							1										1	-
看護師	臨時							1										1	-
常勤計		6	(1兼)	2	(4兼)	31	(5兼)	1	(2兼)	0	(6兼)	1	(6兼)	1	(4兼)	1		43	(28兼)
臨時計		0		1		10		2		7	(3兼)	0		5		0		25	
合計		6	(1兼)	3	(4兼)	41	(5兼)	3	(2兼)	7	(9兼)	1	(6兼)	6	(4兼)	1		68	(28兼)

9 職員研修

(1) 法人内研修

研修内容	開催日	講師
計算書類の仕組みと分析	8月28日(金)	稲垣会計事務所 三宅 英明 氏
新規職員向け「文書の書き方」研修	10月9日(金)	育成会職員
工賃向上対策について ～上半期レビュー～	10月23日(金)	育成会職員 (SELP部会:目標工賃達成指導員)
サービスガイドラインについて	1月29日(金)	育成会職員 (個別支援計画策定部会)
令和3年度事業計画について	2月26日(金)	育成会職員 (事業計画策定部会)

令和3年度新規採用職員研修	3月26日(金)	育成会職員(施設長他)
	3月30日(火)	
	3月31日(水)	

(2) 法人外研修・行政説明会への参加

研修内容		開催日	主催者	参加人数
相談支援従事者研修 (初任者研修)	合同講義	11月17日(火) 11月18日(水)	愛知県	2名
	全体演習	1月8日(金)		
	地区別演習	2月9日(火) 2月10日(水)		
サポート連絡会(中部)		6月24日(水)より他4回	市地域自立支援協議会	3名
サポート連絡会(北部)		6月3日(水)より他9回	市地域自立支援協議会	2名
新規採用職員接遇マナー研修		6月23日(火)	公益財団法人 豊田市文化振興財団	3名
オンラインセミナー (新しい働き方に向かって改革を実現！ 富士ゼロックスがお届けするお役立ち情報)		5月27日(水)	富士ゼロックス愛知(株)	1名
愛知県食品衛生協会指導員部長会議		6月24日(水)	愛知県食品衛生協会	1名
就業支援基礎研修		7月28日(火) 他2回	愛知県障害者職業センター	1名
第1回福祉・介護の職場環境改善研修		8月25日(火)	県社協	1名
高岡飲食組合理事会		9月2日(水)	高岡飲食組合	1名
豊田市食品衛生協会理事会		10月13日(火)	豊田市食品衛生協会	1名
豊田市食品衛生協会指導員全体会議		10月21日(水)	豊田市食品衛生協会	1名
豊田市食品衛生協会役員会		11月12日(木)	豊田市食品衛生協会	1名

豊田市食品衛生協会手洗い講習会	11月13日(金)	豊田市食品衛生協会	1名
相談支援従事者初任者研修フォローアップ研修	11月13日(金)	豊田市	2名
(第1回)福祉事業所BCPについて考えよう	11月23日(月)	P-BEANS	1名
(第2回)豊田市の防災対策の動向を知ろう	12月21日(月)		
(第3回)自分の事業所としてやるべきことを考えよう	1月18日(月)		
乙部ヶ丘フェスタ防災体験	12月12日(土)	乙部ヶ丘自治区	1名
社会福祉法人実務研修 「社会福祉施設のBCP(事業継続計画)」について	12月18日(金)~ 1月18日(月)	県社協	2名
令和2年度障がい者虐待対応研修	12月23日(水)	豊田市	4名
性の健康講座(ZOOM学習会)	2月20日(土)	自立生活センタ十彩	2名
社会福祉事業者による苦情解決制度担当者会議	2月22日(月)	県社協	1名
障がい者の就労支援基礎研修 (自己学習・課題提出)	3月1日(月)	県社協	4名
自閉症の理解と支援	2月21日(日) 3月21日(日)	愛知県自閉症協会 つぼみの会	1名
発達障がい支援者交流会	2月26日(金)	豊田市	2名
サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者更新研修	3月4日(木)	愛知県	2名
令和2年度福祉施設・事業所防災セミナー	3月8日(月)	豊田市	1名

10 諸会議の開催

会議名(委員数)	主催者	開催月
就労支援施設等運営委員会(22名)	施設長	新型コロナウイルス感染防止のため中止
ヘルパー会議(7名)	管理者	同上(10月のみ開催)
管理者会(18名)	施設長	毎月第1水曜日(ZOOM)
個別支援計画等策定部会(8名)	//	毎月第2火曜日(//)
行事計画部会(11名)	//	毎月第1火曜日(//)
事業計画策定部会(12名)	//	毎月第3火曜日(//)

SELP（セルフ）部会（9名）	〃	毎月第3火曜日（〃）
保健安全会（8名）	事務局長	毎月第4火曜日（〃）
WEB（IT）委員会（6名）	事務局長	毎月第3木曜日（〃）
職員互助会役員会（6名）	〃	毎月第3金曜日（〃）
職員会議	各管理者	各事業所月1～2回

11 事故等報告件数

件数	項目別	報告内容
4	利用者に関すること	5.25通勤中のケガ、7.2作業中のケガ、7.3通勤中のケガ、9.30作業中のケガ、1.29作業中の体調不良(救急搬送)
1	支援員に関すること	7.8通勤中の事故
0	その他	なし

12 苦情内容及び結果の公表（苦情対応規程に該当するもの）

該当なし。

13 社会貢献活動

活動名	活動時期	活動内容
地域の清掃活動	通年	事業所周辺で活動（各ジョイナス・ひらしばの家）
交通安全立哨活動	交通安全週間	事業所周辺で活動（各ジョイナス）
資源回収	通年	ジョイナスたかおかにおいて、アルミ缶・新聞紙・段ボール・牛乳パック・古布・雑誌を回収
エコキャップの回収	通年	ジョイナスたかおかにおいて、ペットボトルキャップを回収しポリオワクチン支援活動に寄附

14 福祉啓発事業

(1) 事業内容

内容		日時	場所	参加者数
主催	新成人のつどい	1月17日（日）	西部コミュニティセンター	52名
本人活動	市障がい者作品展	12月4日（金） ～12月13日（日）	豊田市美術館	出展作品8点
支部活動	各支部活動(5支部)	12回/年（懇親会、イベント他）		延参加者120名

(2) 諸会議・クラブ開催

会議名	委員数	開催回数（開催日）	内容
本人部会	14名	2回	クラブ活動、障がい者作品展等に関する話し合い
企画委員会	8名	2回	コロナ禍における会員研修会及び委員会活動について

広報委員会	6名	9回	育成会だより第37号～第39号の発行 (企画・調査、編集、印刷、配布)	
レクリエーション委員会	8名	4回	コロナ禍における今後の活動検討	
支部長会	18名	9回	各支部活動報告、新成人のつどい等行事に関する話し合い	
本人活動	音楽療法「りず夢」	6名	0回	新型コロナウイルス感染拡大防止のため活動中止
	フライングディスク	9名	第1・3土曜	県大会への出場、定期練習他
	きずなつくす	6名	5回	体操・ゲームなど親子で楽しめる活動の実施
	POP'S	15名	0回	新型コロナウイルス感染拡大防止のため活動中止
	ありのまま合唱団	21名	0回	新型コロナウイルス感染拡大防止のため活動中止
外部	自立支援協議会		年2回 (書面)	第5次豊田市障がい者ライフサポートプラン(案)等 について、他
	就学支援委員会		年3回	対象児童生徒等の就学に関する意見交換
	社会福祉協議会評議員会		年4回	社会福祉協議会事業計画、予算等
	福祉事業団評議員会		年4回	福祉事業団事業計画、予算等

15 日中活動支援事業（就労移行支援、就労継続支援B型、生活介護）

(1)所在地

事業所名	住所	TEL/FAX	事業形態	営業日	休日
ジョイナスつかさ	〒471-0831 豊田市司町3-61-1	☎ 77-0041 FAX 77-0506	就労移行支援 就労継続支援B型	月曜日～金曜日 8:30～17:15	土日祝日 年末年始他
ジョイナスさかえ	〒471-0066 豊田市栄町1-1	33-8825 (FAX共有) 090-4258- 9572 (西山公園)	就労継続支援B型	月曜日～土曜日 8:30～17:15	日祝日 年末年始他
ジョイナスふれあい	〒471-0027 豊田市喜多町6-61-1	35-6084 (FAX共有)	就労継続支援B型	月曜日～金曜日 8:30～17:15	土日祝日 年末年始他
ジョイナスみさと	〒471-0805 豊田市美里1-10-8	77-5187 (FAX共有)		月曜日～金曜日 8:30～17:15	土日祝日 年末年始他
ジョイナスふれあい 鞍ヶ池公園	〒471-0002 豊田市矢並町法沢714-5	090-3444- 4429 (FAXなし)		月曜日～金曜日 8:30～17:15	土日祝日 年末年始他
ジョイナスえかく	〒470-1205 豊田市永覚町中山畑39	21-6141 (FAX共有)	就労継続支援B型	月曜日～金曜日 8:30～17:15	土日祝日 年末年始他
ジョイナスかずえ (cafe Mikke)	〒470-1216 豊田市和会町長田8-1	☎ 77-9504 (FAX共有)	就労継続支援B型	月曜日～金曜日 8:30～17:15	土日祝日 年末年始他
ジョイナスたかおか	〒473-0917 豊田市若林西町西山18-2	52-3410 (FAX共有) 090-5107- 2390 (毘森公園)	生活介護 就労継続支援B型	月曜日～土曜日 8:30～17:15	日祝日 年末年始他

(2)障がい支援区分

(令和3年度3月末現在)

区分	区分無し	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6
人数	58人	1人	7人	17人	30人	9人	1人

(3)利用中止状況

(令和3年度3月末現在)

中止の理由	就職	他施設	転居	在宅	死亡	計
人数	1人	8人	0人	0人	1人	10人

(4)定員・登録利用人数(月間平均)

(開所日数：243日)

事業所名	定員	登録利用者数	出勤率
つかさ(移行)	6	4.3名	94.0%
つかさ(継続)	26	23.6名	92.9%
さかえ	23	18.7名	87.9%
西山公園	10	4.0名	99.0%
ふれあい	20	22.3名	88.6%
みさと	10	10.8名	80.3%
鞍ヶ池公園	10	9.0名	95.7%
えかく	10	13.2名	92.1%
かずえ	10	8.0名	95.0%
たかおか(就B)	10	9.0名	98.3%
たかおか(生活介護)	6	2.4名	80.1%
毘森公園	10	7.0名	98.9%

(5) 個別支援計画の策定

- ・サービス等利用計画に基づき、利用者、本人(保護者)の意向や希望、特性等を踏まえ個別支援計画関係書類の作成。

作成書類：アセスメントシート・令和2年度個別支援計画の評価、面談記録等
令和3年度個別支援計画

個別支援計画の策定	令和2年度個別支援計画策定(133名)
-----------	---------------------

- ・サービス管理責任者を中心に個別支援計画等策定部会の開催、各ジョイナス事業所でのケース検討会議等を毎月実施し、支援計画のより着実な取組みを図った。

(6) 支援業務

食事

昼食形態	【食事時間】 昼食 12:00~13:00 (喫茶事業:12:30~13:30) ○昼食は弁当方式(個人により持参または注文)
------	---

(7) 健康管理

①医療機関との連携

診療科目	病院名
総合	豊田地域医療センター
緊急時	救急車対応

- ・かかりつけ医の把握
- ・医療機関と連携した通院 なし

②健康管理

事業所	健康診断実施日	歯科検診実施日	その他
つかさ(移行・継続)	7月6日(月)	実施なし	
さかえ	6月25日(金)		
西山公園	6月19日(金)		
ふれあい	6月17日(水)		月一回の体重測定
みさと	6月17日(水)		
鞍ヶ池公園	6月17日(水)		
えかく	6月24日(水)		
かずえ	6月24日(水)		
たかおか(就B)	6月25日(木)		
たかおか(生活介護)	6月25日(木)		
毘森公園	6月19日(金)		月一回の体重測定

(8) 防災対策・訓練

実施項目	実施日	実施内容
避難訓練	月1回	火災・地震を想定しての避難訓練

(9) 実習生・就労等体験の受け入れ

	受入学校名	実習先	実習期間	人数
実習生	豊田特別支援学校	つかさ	6月29日～7月3日	1
	三好特別支援学校	〃	8月4日	1
	〃	〃	12月15日～18日	1
	〃	〃	12月17日～23日	1
	〃	ふれあい	7月13日～17日	2
	〃	みさと	8月11日～12日	1
	〃	〃	1月5日～6日	1
	〃	〃	3月22日～26日	2
	〃	えかく	7月13日～17日	1
	〃	かずえ	7月13日～17日	1
アセスメン	豊田特別支援学校	たかおか	7月2日～3日	1
	豊田特別支援学校	つかさ	10月7日～9日	1

ト実習	三好特別支援学校	〃	10月19日～21日	1
アセスメン	三好特別支援学校	つかさ	10月21日～23日	1
ト実習	〃	〃	10月27日～29日	1
	〃	〃	12月9日～11日	1
	〃	〃	1月13日～15日	1
職場体験	わらび福祉園	たかおか	6月15日～19日	1

(10) 保護者会活動

活動名	事業所	活動時期	活動内容
保護者会	つかさ	6月9日、9月8日、1月12日、3月9日	定例会 (行事・連絡事項の確認)
	さかえ	月1回	
	西山公園	6、10、3月	
	みさと	偶数月(第二金曜日)	
	鞍ヶ池公園	11月6日	
	えかく・かずえ	5、7、9、12、3月	
	たかおか	7、11、3月	
	毘森公園	無し	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。必要事項は、連絡帳を通し周知。
	ひらしばの家	4、6、8、10、12、2月	定例会
役員会	ふれあい	毎月第三木曜日	定例会
パレットルーム	さかえ	月4回	手作り雑貨製作
お楽しみ食事会	さかえ・西山公園	12月23日 3月23日	テイクアウト弁当による食事会
七夕会	つかさ	7月13日	昼食
	たかおか	7月7日	おやつ準備
お楽しみ昼食	たかおか	8月11日	昼食準備
ワックス掛け	えかく	11月21日	ダスキン
忘年会	つかさ	12月14日	昼食
大掃除	つかさ	12月15日	事業所内清掃
クリスマス会	つかさ	12月21日	昼食
	たかおか	12月21日	ケーキ、ビンゴ大会
忘年会・クリスマス会	えかく・かずえ	12月26日	食事会ビンゴ大会
鏡開き	さかえ	1月10日	お汁粉を振る舞う
	かずえ	1月6日	
	えかく	1月8日	
	たかおか	1月8日	
成人の祝い	つかさ	1月18日	お祝い会・昼食

豆まき	西山公園	2月2日	節分の豆を振る舞う
	たかおか	2月2日	
お楽しみ会	たかおか	3月19日	弁当準備、ビンゴ大会
パレットルーム お楽しみ会	さかえ	3月27日	くじ引き大会
自主製品協力	ふれあい	随時(自宅にて作業)	裂き織りのための着物ほ どき
布製品制作	えかく	随時	マスク

(11) 工賃向上の取組み

- ・毎月、SELP 部会(目標工賃達成指導員)を開催し、工賃向上計画 3 年の進捗状況等の情報共有、連携した外部からの委託業務受注など安定した仕事の確保に努めた。
- ・自主製品の調査、新製品開発、商品改良に取り組んだ。
- ・自主製品の委託販売先やバザー等の出店により、新規・既存販路の拡大や確保に努めた。
- ・生活介護では、作業訓練によって得た売り上げを工賃として支給した。

(12) 虐待防止の取組み

- ・サービスガイドラインの遵守
- ・権利擁護、虐待防止研修会の実施
- ・各事業所での虐待防止委員会定例会開催
- ・虐待防止セルフチェックシートによる自己点検

(13) 合同事業等

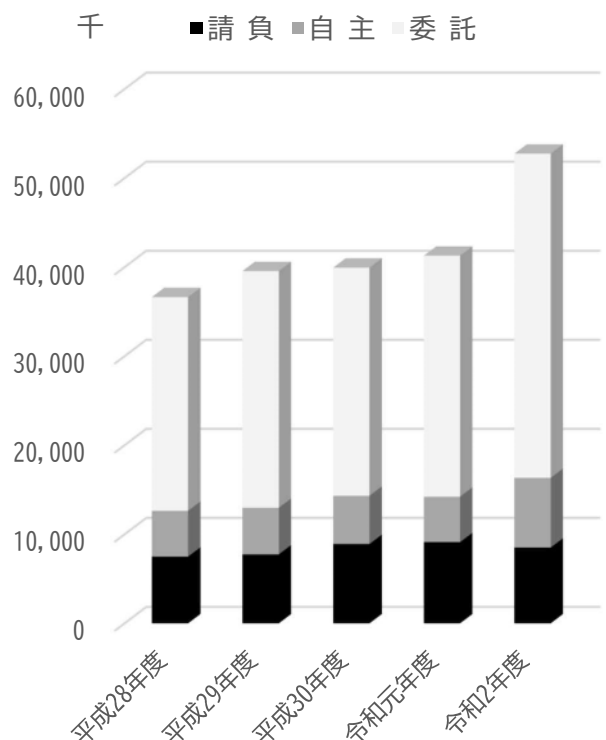
入所式/4月1日(月) 各事業所/新入所者 2 名

(14) 年間売上・工賃実績推移

[法人]

(単位：円)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
請負	7,495,877	7,744,760	8,909,008	9,120,292	8,511,758
自主	5,147,044	5,236,740	5,420,914	5,103,784	7,813,140
委託	23,990,797	26,582,908	25,615,843	27,065,268	36,409,220
合計	36,633,718	39,564,408	39,945,765	41,289,344	52,734,118
平均工賃	12,730	12,923	13,822	13,843	16,095



[各事業所]

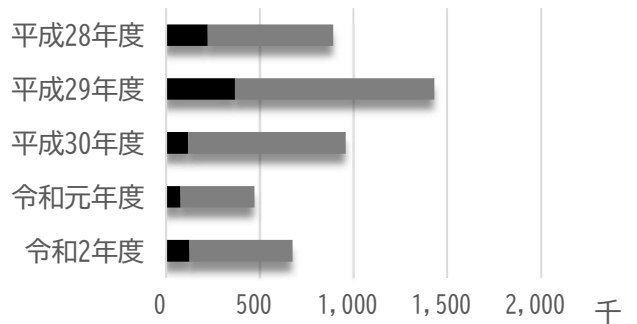
<ジョイナスつかさ>

・就労移行支援

(単位：円)

	請 負	自 主	委 託	合 計	平均工賃
平成28年度	223,301	668,785	0	892,086	12,690
平成29年度	367,125	1,063,810	0	1,430,935	9,019
平成30年度	119,016	839,305	0	958,321	11,164
令和元年度	77,664	394,346	0	472,010	11,023
令和2年度	124,850	550,373	0	675,223	9,666

■請負 ■自主 ■委託

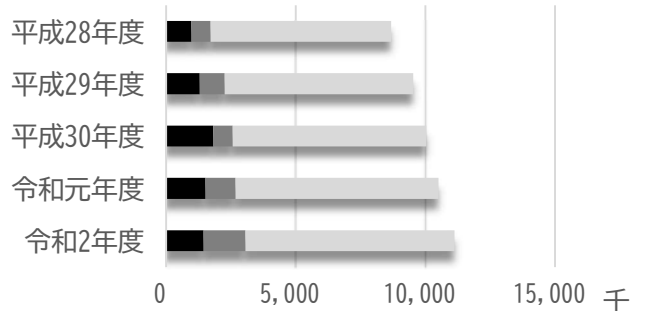


・就労継続支援 B 型

(単位：円)

	請 負	自 主	委 託	合 計	平均工賃
平成28年度	981,001	732,600	6,966,000	8,679,601	13,813
平成29年度	1,303,648	958,814	7,274,880	9,537,342	15,771
平成30年度	1,814,246	762,812	7,464,960	10,042,018	17,946
令和元年度	1,523,880	1,160,524	7,828,380	10,512,784	17,075
令和2年度	1,443,639	1,626,680	8,054,530	11,124,849	18,063

■請負 ■自主 ■委託

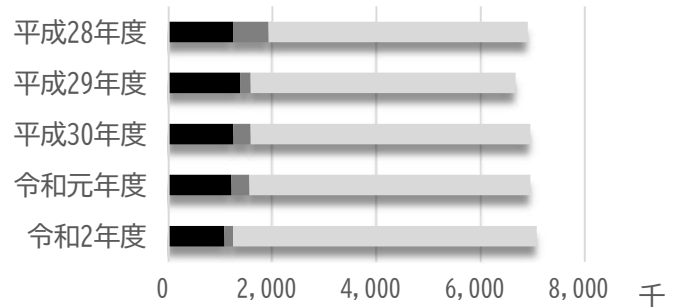


<ジョイナスさかえ>

(単位：円)

	請 負	自 主	委 託	合 計	平均工賃
平成28年度	1,239,515	684,380	4,982,472	6,906,367	8,976
平成29年度	1,377,274	199,466	5,098,298	6,675,038	11,069
平成30年度	1,246,331	333,067	5,378,412	6,957,810	12,463
令和元年度	1,209,445	345,313	5,403,619	6,958,377	11,961
令和2年度	1,074,287	162,421	5,838,593	7,075,301	14,396

■請負 ■自主 ■委託

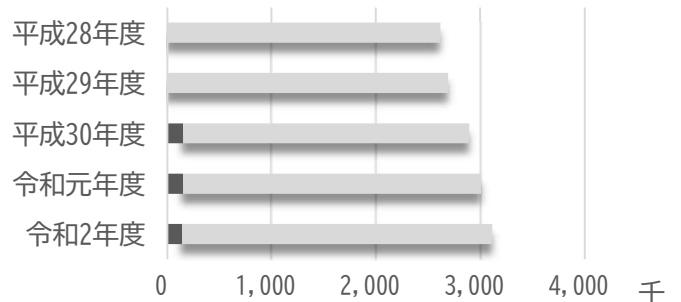


<西山公園>

(単位：円)

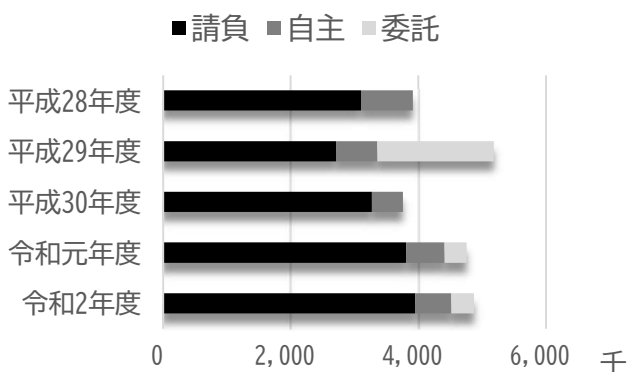
	請 負	自 主	委 託	合 計	平均工賃
平成28年度	0	0	2,619,835	2,619,835	26,240
平成29年度	0	0	2,692,927	2,692,927	24,835
平成30年度	0	50,640	2,743,822	2,794,462	27,390
令和元年度	0	52,620	2,854,680	2,907,300	28,925
令和2年度	0	44,990	2,971,223	3,016,213	28,873

■請負 ■自主 ■委託



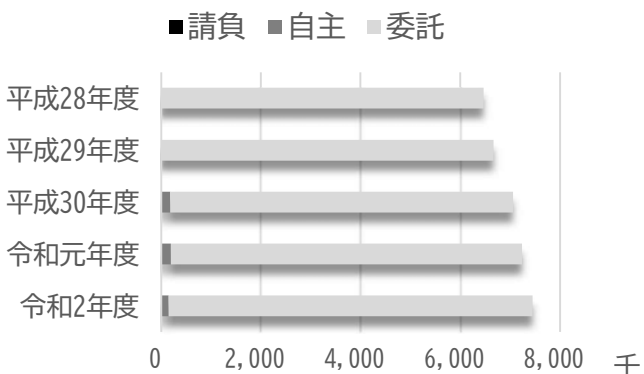
<ジョイナスふれあい・みさと> (単位：円)

	請 負	自 主	委 託	合 計	平均工賃
平成28年度	3,100,147	811,930	0	3,912,077	9,533
平成29年度	2,712,307	647,745	1,825,129	5,185,181	9,924
平成30年度	3,272,292	487,942	0	3,760,234	7,965
令和元年度	3,809,392	601,815	343,878	4,755,085	8,519
令和2年度	3,948,623	569,715	355,844	4,874,182	10,960



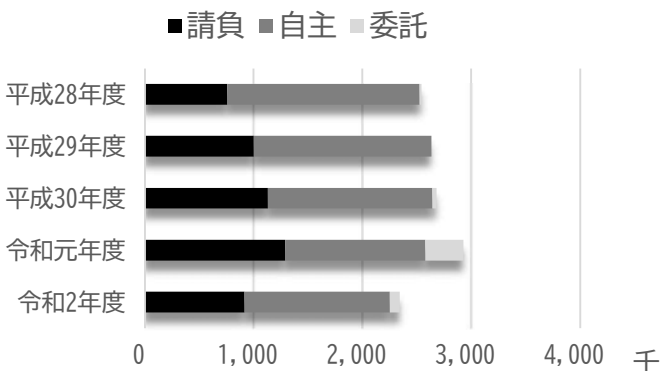
<鞍ヶ池公園> (単位：円)

	請 負	自 主	委 託	合 計	平均工賃
平成28年度	0	0	6,468,420	6,468,420	25,250
平成29年度	0	0	6,666,353	6,666,353	25,390
平成30年度	0	36,940	6,871,050	6,907,990	27,487
令和元年度	0	49,700	7,038,748	7,088,448	28,878
令和2年度	0	49,680	7,309,627	7,359,307	29,490



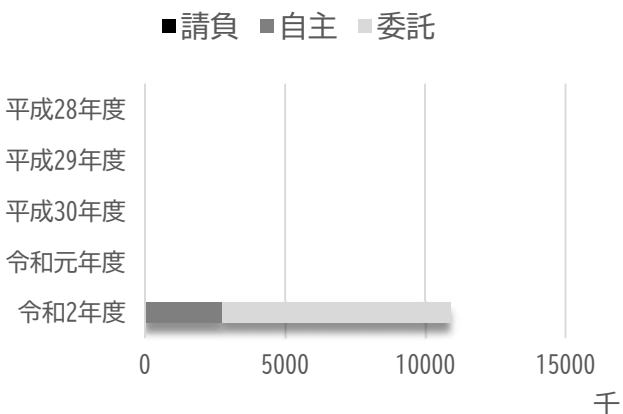
<ジョイナスえかく> (単位：円)

	請 負	自 主	委 託	合 計	平均工賃
平成28年度	758,224	1,766,173	18,090	2,542,487	8,779
平成29年度	1,001,264	1,633,779	0	2,635,043	6,477
平成30年度	1,131,277	1,511,575	39,000	2,681,852	7,283
令和元年度	1,289,412	1,288,548	350,428	2,928,388	7,248
令和2年度	916,421	1,345,657	90,940	2,353,018	10,751



<ジョイナスかずえ> (単位：円)

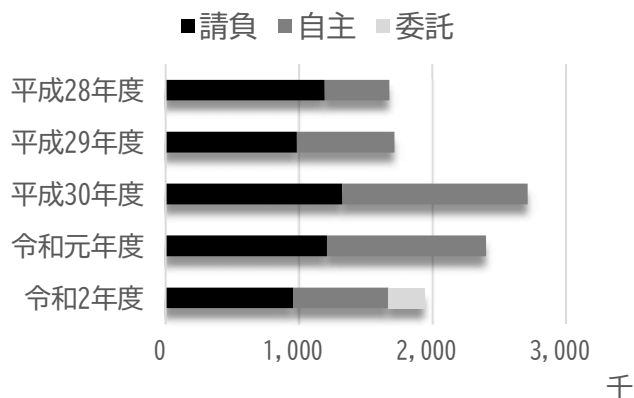
	請 負	自 主	委 託	合 計	平均工賃
平成28年度				0	
平成29年度				0	
平成30年度				0	
令和元年度				0	
令和2年度	0	2,740,640	8,140,000	10,880,640	16,980



<ジョイナスたかおか>

(単位：円)

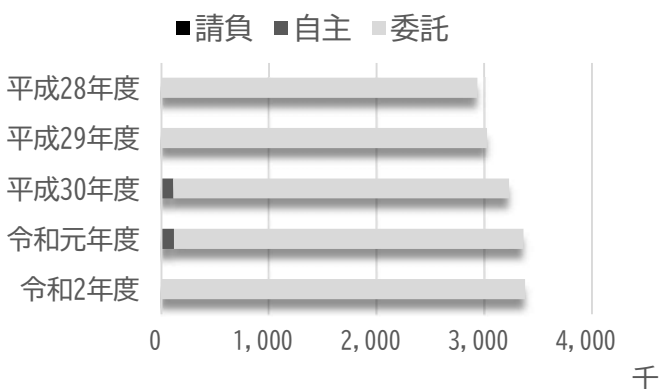
	請 負	自 主	委 託	合 計	平均工賃
平成28年度	1,193,689	483,176	0	1,676,865	8,112
平成29年度	983,142	733,126	0	1,716,268	7,346
平成30年度	1,325,846	1,387,833	0	2,713,679	8,136
令和元年度	1,210,499	1,192,368	0	2,402,867	10,413
令和2年度	956,186	717,084	269,410	1,942,680	11,153



<毘森公園>

(単位：円)

	請 負	自 主	委 託	合 計	平均工賃
平成28年度	0	0	2,935,980	2,935,980	25,914
平成29年度	0	0	3,025,321	3,025,321	26,337
平成30年度	0	10,800	3,118,599	3,129,399	28,015
令和元年度	0	18,550	3,245,535	3,264,085	28,315
令和2年度	0	0	3,379,053	3,379,053	29,988



(15)その他の活動

開催名	開催日	主催者	参加事業所等
避難訓練	4月23日 6月11日 7月14日 10月7日	えかく	スえかく
合同避難訓練	10月9日 2月16日	発達センターおひさま	かずえ
美里ふれあいフェスタ	10月21日 10月23日	美里交流館	みさと(ふれあい)
まめきちカフェマルシェ	10月24日	まめきちカフェ	たかおか
まめきちマルシェ	10月25日	まめきち cafe	かずえ
ゴスペルライブ	10月26日 3月29日	ソエル様	かずえ
ワークショップ ロゼットフレーム	12月21日	加藤様、石川様	かずえ
クリスマス week	12月21日～ 25日	café Mikke	かずえ
ワークショップ 手形アート	2月18日	加藤様	かずえ
ワークショップ 手形アート	3月15日	加藤様	かずえ
ワークショップ スクラップブック	3月17日	石川様	かずえ
母親教室	3月22日	若林歯科	かずえ



ジョイナスつかさ < 就労移行支援・就労継続支援 B 型 >

1 定員・利用人数推移

【就労移行】

定員=6名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
登録利用者数	4	4	4	4	4	4	4	4	4	5	5	5	4.3名
開所日数	21	18	22	21	18	20	22	20	20	19	19	23	20.3日
出勤率	96%	97%	97%	90%	96%	96%	98%	83%	98%	96%	91%	92%	94.0%

【就労継続】

定員=26名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
登録利用者数	24	24	24	24	24	24	24	24	24	23	22	22	23.6名
開所日数	21	18	22	21	18	20	22	20	20	19	19	23	20.3日
出勤率	93%	94%	93%	95%	96%	95%	95%	93%	89%	92%	95%	86%	92.9%

2 支援業務

(1) 日中活動支援

種 別	活動内容	活動場所
就労移行	施設外就労	福祉センター
	職場開拓	ハローワーク・各企業
	求職登録・申請等	ハローワーク
	面接書類作成等	ジョイナスつかさ
	就労定着支援	各企業
就労継続	請負作業	施設内
	施設外就労	福祉センター
	地域環境美化	周辺自治区
本人委員会 (毎週月曜日)	パソコン委員会	活動室2
	弁当委員会	食堂
	新聞委員会	活動室2
	KITTO 工房	活動室1
	運動クラブ	多目的室

(2) 日常生活支援

挨拶や言葉遣いなど社会生活面での支援、昼食後の歯磨き指導、身だしなみ、気温に合わせた服装、爪やハンカチの週1回チェックなど衛生面での支援及び栄養指導など健康面での支援を実施した。

(3) 余暇活動支援（行事・旅行等）

余暇活動の種類	時期・回数
誕生日会	毎月第4月曜日・11回 (3月は該当者なしで未実施)
七夕会	7月13日
新成人を祝う会	1月18日
お楽しみ会	3月22日
就職者お祝い会	3月29日

3 実習実績（延べ人数）

【就労移行】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
企業実習					1	1	1		1				4名
企業面接					1		1			1			3名
職場就労体験													.0名
合計	0	0	0	0	2	1	2	0	1	1	0	0	7名

4 ボランティアの受入れ

6月10日	地区民生児童委員さんの草刈り
9月9日	地区民生児童委員さんの草刈り

5 社会貢献活動

活動名	活動時期	活動内容
地域のゴミ拾い	4月～3月	1時間かけて地域を回り、燃えるゴミ・ペットボトル・空き缶等を回収

6 まとめ

(1) 重点目標結果

<就労移行支援>

① 地域と共に誰もが地域社会の一員として参加しやすい地域づくり	達成率	85%
目 標	(1)つかさファームでの作業や外出などの機会を増やし、近隣住民の方との関わりを深めます。 (2)地域の方に事業所のことを知っていただき交流を深めるために、地域交流会(つかさフェスタ)を開催します。 (3)地域での生活に繋がるよう、面接会や実習に積極的に参加をし、企業への就労を目指します。	

結 果	(1)冬場でも、週に2~3回はファームで作業を行った。新しい生活様式のもと、地域のごみ拾いに出かけた。 (2)新型コロナウイルス感染拡大防止のため「つかさフェスタ」は今年度中止した。 (3)2名の利用者さんが3か所で実習を行い、1名の就職が決まった。また1名が見学に参加し、4月に実習予定。座学は20回実施し、履歴書の書き方や面接の練習などを行った。	
② その人らしい生活が営める、個別支援計画等による支援の見える化	達成率	80%
目 標	(1)生活習慣、社会性、作業スキル等、就職につながるニーズに沿う個別支援計画を作成します。 (2)適性を見極め長所を伸ばすために作業スキルの評価システムを構築します。	
結 果	(1)施設外就労に参加している3名の利用者さんには、「施設内」「施設外」の個別支援計画を作成、1名の利用者さんには「施設内」の個別支援計画を作成し、3か月に1回モニタリングを行い、計画の見直しをしている。 (2)福祉センターの清掃作業の手順を職員間で検討し、統一することができた。施設内での作業でも一人ひとりの作業量を記録した。	
③ 信頼と納得が得られるサービスの質と効率性の確保	達成率	90%
目 標	(1)移行支援利用期間内での企業への一般就労を目指し、支援内容を体系化し明示します。 (2)法人内外研修への積極的参加や関係機関との連携を深め、支援員の質の向上に繋がります。 (3)事業所パンフレット作成や利用相談会などへ積極的に参加し、事業所の認知を広めます。	
結 果	(1)座学のカリキュラムが定まり、それに沿って座学を実施することができた。実習の準備や面接の練習など就職活動に向けての取り組みも計画的に行うことができた。 (2)就業支援基礎研修や苦情対応の研修、BCP策定に関する研修などに参加し、報告書を回覧して周知した。勉強会を3回、3名の利用者のケース検討会を開催して支援の質の向上につなげた。 (3)ハローワークなど関係機関に事業所のパンフレットを配布した。	

<就労継続B型>

① 地域と共に誰もが地域社会の一員として参加しやすい地域づくり	達成率	80%
目 標	(1)ジョイナスつかさを多くの人に知ってもらうためにポスターやパンフレットを作成しバザーや委託先で配布します。 (2)つかさフェスタのチラシを近隣に回覧版で回すとともに、フェスタ1週間前には近隣住民の方にチラシを配布します。また、準備の様子や具体的な内容をホームページに掲載するとともに地域の方に見えるよう施設に設置した看板にて1ヶ月前から週に1回更新する事で、つかさフェスタの事をより多くの方に知っていただきます。	

	(3)収穫したつかさファームの野菜をバザー等でも販売するとともに、今後収穫できる野菜のチラシも配布する等して、より興味を持っていただける工夫をします。
結 果	(1)バザーは開催されなかったため機会は少なかったが、訪問先や来所者にパンフレットを配布した。 (2)つかさフェスタはコロナの関係で中止になったが、ブログの更新を月に1回以上行って事業所の様子を伝えるとともに、新たにInstagramでも自主製品や事業所のイベントの情報の発信を始めた。 (3)収穫した野菜や加工品を事業所内だけでなく他事業所など委託先でも販売し、リピーターも増えている。
② 自分の意思や権利を主張できる、本人による本人の 為の活動の活発化	達成率 90%
目 標	(1)週に1回行っている本人委員会を一人ひとりが意思表示できる場となるよう工夫し、利用者さんの「やってみたい！」事に挑戦していただきます。 (2)全員がジョイナスつかさの一員として参加しているという意識を持っていただけるよう、本人委員会や楽楽運動会などの行事の中でも自分の意見を言う機会、また他者の意見をきいて話し合う機会を定期的に提供します。
結 果	(1)本人委員会を週1回行い、やってみたいことなど意見を出していただき、挑戦してもらった。初めはうまくできなくても何度も挑戦することでだんだんできるようになった。 (2)一人ひとりが活躍できる場を提供できるよう、委員会やイベントの話し合いではなるべく利用者さん全員から意見を聞くようにした。
③ 生活の質の向上を目指した工賃の向上	達成率 95%
目 標	(1)取り組みやすい作業を提供し、また治具を作成することで生産性の向上につなげます。 (2)つかさファームの土にあった野菜を選んで栽培し、生産性を上げます。 (3)目標の提示方法を利用者さんに合わせて設定する事で働く意欲や喜びにつなげ働く意味の理解につなげます。
結 果	(1)使用する板の、升目の縦横の数を揃え、利用者さんも職員も数え間違いをなくすよう工夫した。一度完成したのもも、利用者さんにもう一度治具でパッキンを押さえてもらう工程を加えたことで、職員が修正する数を減らすことができた。 (2)前年度の経験を生かして、生産する野菜の種類や量を考えて栽培し、昨年度と比べ200%の売り上げとなった。 (3)写真カードを使うことで、作業に意欲的に取り組めるようになった。利用者さんが、手元の作業が終わった時に、それを職員に伝えるためのカードを作成し、やり取りの練習をしている利用者さんもいる。



ジョイナスさかえ<就労継続支援 B 型>

1 定員・利用人数推移

定員=23名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
登録利用者数	20	20	19	19	19	19	18	18	18	18	18	18	18.7名
開所日数	21	18	22	21	18	20	23	20	20	19	18	23	20.3日
出勤率	86%	83%	88%	89%	85%	85%	92%	92%	92%	92%	85%	87%	87.9%

2 支援業務

(1) 日中活動支援

種 別	活動内容	活動場所
就労継続	請負作業	施設内
	自主製品作成	施設内
	施設外就労	パルク清掃、西山公園清掃

(2) 日常生活支援

- ・清掃時間での技術向上支援
- ・昼食後の歯磨き支援
- ・利用者会議などを開催し、利用者さんの意思決定支援
- ・毎週月曜日の「身だしなみ検査」と、日々の身だしなみ支援
- ・外出先での買い物時の支払いの見守り

(3) 余暇活動支援（行事・旅行等）

余暇活動の種類	時期・回数
お茶・茶道教養	5月26日、9月29日
活動タイム	4月3日、6月5日、7月3日、8月7日、 9月4日、10月2日、11月6日、12月3日、 1月8日、2月5日、3月5日
七夕ランチ	7月7日
障がい者作品展鑑賞	12月8日、12月10日
初詣	1月4日、1月5日
お楽しみランチ	2月23日
ワークショップ	5月26日
本人活動	4月17日、5月15日、6月5日、7月3日、 8月7日、9月25日、10月2日、11月6日、 12月4日、1月8日、2月5日、3月12日

3 実習実績（延べ人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
屋内実習	0	0	0	5	3	4	3	4	5	4	3	4	35名
屋外実習	94	56	48	29	12	16	18	21	36	13	17	35	395名
合 計	94	56	48	34	15	20	21	25	41	17	20	39	430名

4 ボランティアの受入れ

華道・茶道の先生 4名	年2回
-------------	-----

5 社会貢献活動

活動名	活動時期	活動内容
交通安全立哨活動	毎月ゼロの日、交通安全週間	交通安全の呼びかけ
環境美化活動	月1回ジョイナスさかえ 5Sの日	事業所周辺のゴミ拾い・草取り

6 まとめ

(1) 重点目標結果

① 地域と共に誰もが地域社会の一員として参加しやすい地域づくり	達成率	95%
目 標	(1)「0の日」の交通安全立哨活動を継続していき、地域の一員として社会貢献していきます。 (2)年に3回は利用者さんと一緒にバザー等で自主製品を販売し、事業所の活動や特色を地域の方に伝えていきます。 (3)ブログの更新を月に2回(15日と25日)おこない、利用者さんの事業所での活動を地域に発信していきます。	
結 果	(1)立哨活動の際に個別でプラカードの持ち方を継続して説明することで、持ち方や姿勢などを向上することができた。 (2)バザーへの参加は難しかったが、花苗に関するブログを3回掲載し、併せて花苗の販売PRを実施した。 (3)毎月ブログの掲載を実施し、行事だけでなく事業所での日常を発信することができた	
② 自分の意思や権利を主張できる、本人による本人の為の活動の活性化	達成率	95%
目 標	(1)意思決定の場面とし、て利用者会議を月に1回(第1又は第2金曜日)実施し、仕事や行事、本人活動等について話し合い、その後の活動に繋げていきます。また、会議では、利用者さん主体で進行していくため、司会や書記の役割に挑戦していただきます。 (2)本人活動の場としてクラブ活動を推進し、利用者さんの意見を反映しながらクラブ活動を月に1回以上は実施していきます。	

結 果	<p>(1)月1回の利用者会議を実施。職員が聞き取った内容を反映し、会議用の台本を用意した。利用者さんが司会や書記をおこない、イベント等に向けた話し合いを利用者さん主体で進めることができていた。</p> <p>(2)毎月2~3回、活動タイムの時間に希望者を募って運動クラブとして活動をおこなった。月1回程度、工作クラブとして自主製品のキャンドル制作をおこない、アレンジ商品の開発に取り組んだ。</p>		
③ 信頼と納得が得られる、サービスの質と効率性の確保	達成率	90%	
目 標	<p>(1)ケース検討や支援会議を毎月実施し、利用者さんのニーズや日々の支援の改善点について職員で話し合い、内容を議事録に記載していき支援に活かしていきます。</p> <p>(2)作業ごとの工程表を作成し、作業の質と効率性の維持と向上を進めていきます。また、スキル表を作成し、利用者さん個々の能力を知ることにより、強みを活かした個々に適する業務の提供をおこなっていきます。</p>		
結 果	<p>(1)会議の次第の入力方法を改善することにより職員個々が事前の入力を意識し、効率化にも繋がった。</p> <p>(2)作業ごとの工程表や利用者さん個々のスキル表は作成が完了しているものもあるが、完成していないものもあるため、引き続き作成と見直しを行っていく必要がある。</p>		



一人ひとりが主人公



ジョイナスさかえ 西山公園<就労継続支援 B 型>

1 定員・利用人数推移

定員=10名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
登録利用者数	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4.0名
開所日数	21	20	21	21	18	21	23	19	20	20	18	21	20.3日
出勤率	99%	99%	100%	96%	100%	100%	96%	100%	100%	99%	100%	100%	99.0%

2 支援業務

(1) 日中活動支援

種 別	活動内容	活動場所
就労継続 B 型	園内清掃	西山公園

(2) 日常生活支援

- 毎日の清掃業務における技術向上支援
- マスクの着用・手洗い・アルコール消毒・人同士の距離の確保など感染症対策の定着支援
- 昼食後の歯磨きと洗い物の練習による自立支援
- 毎日または定期的な体重測定による健康管理支援
- 定期的な利用者会議の開催による意思決定支援

(3) 余暇活動支援（行事・旅行等）

余暇活動の種類	時期・回数
活動タイム(運動等)	4月3日、6月5日、7月3日、8月7日、 9月4日、10月2日、11月6日、12月4日、 1月8日、2月5日、3月12日
コーヒータイム	毎週土曜日
障がい者作品展鑑賞	12月8日、12月10日
初詣	1月5日
本人活動	不定期

3 実習実績（延べ人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
屋内実習	0	0	0	5	3	4	3	4	5	4	3	4	35名
屋外実習受け入れ	94	56	48	29	12	16	18	21	36	13	17	35	395名
買い物実習	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	名
合 計	94	56	48	34	15	20	21	25	41	17	20	39	430名

4 ボランティアの受入れ なし

5 社会貢献活動

活動名	活動時期	活動内容
環境美化活動	毎月最終土曜日他(月2回程度)	自治区・公園周辺のごみ拾い、除草
挨拶運動	勤務日	公園関係者・来園者への挨拶運動

6 まとめ

(1) 重点目標結果

① 地域とともに誰もが地域社会の一員として参加しやすい地域づくり		達成率	95%
目 標	(1)毎月の最終週に環境美化活動として事業所周辺自治区のごみ拾いを行い、地域の一員として社会貢献をしていきます。 (2)花苗を中心とした自主製品を製作し、年に1回以上バザー等で利用者さんと一緒に自主製品を販売する機会を設けることで事業所の活動や特色を地域の方に伝えていきます。 (3)ブログの更新を月に1回以上行い、事業所の活動を地域に発信していきます		
結 果	(1)熱中症の危険があった8月と、路面凍結により転倒の危険があった1月は中止としたが、おおむね予定通りに実施することができた。 (2)新型コロナウイルスの影響でバザー等での対面販売の機会が失われたため、ブログの更新やPR用のプラントを設置するなどして、事業所の活動を地域へ発信した。 (3)季節ごとの話題や事業所・自主製品のPRを盛り込みながらブログを更新した。		
② 自分の意志や権利を主張できる、本人による本人のための活動の活発化		達成率	95%
目 標	(1)利用者会議を月に1回以上実施し、仕事や行事、本人活動等について利用者さんの意見を反映した運営をしていきます。また、利用者さん主体で会議を進行していくため、司会や書記の役割に挑戦していただきます。 (2)利用者会議で出た意見を反映しながら本人活動の場としてのクラブ活動を月に1回以上実施していきます。		
結 果	(1)月1回の利用者会議を実施した。利用者さん用の台本や記録用紙を準備することで司会や書記の役割にスムーズに取り組むことができ、イベント等に向けた話し合いを利用者さん主体で進めることができていた。 (2)月に2～3回程度、活動タイムの時間に希望者を募り運動クラブとして活動を行った。		

③ 信頼と納得が得られる、サービスの質と効率性の確保	達成率	90%
目 標	(1)ケース検討や支援会議を毎月実施し、利用者さんのニーズや日々の支援の改善点について職員で話し合い、内容を議事録に記載していき支援に活かしていきます。 (2)利用者さんのスキル表と作業ごとの工程表を作成し、利用者さん個々の能力に合った作業の提供と効率の向上を進めていきます。	
結 果	(1)会議の次第の入力方法を改善することにより職員個々が事前の入力を意識し、効率化にも繋がった。 (2)作業ごとの工程表や利用者さん個々のスキル表は作成が完了しているものもあるが、完成していないものもあるため、引き続き作成と見直しを行っていく必要がある。	



ジョイナスふれあい<就労継続支援 B 型>

1 定員・利用人数推移

定員=20名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
登録利用者数	23	23	23	23	23	23	23	22	22	21	21	21	22.3名
開所日数	21	18	22	21	18	21	22	20	20	19	18	23	20.3日
出勤率	89%	84%	89%	88%	89%	85%	83%	92%	89%	92%	93%	93%	88.6%

2 支援業務

(1) 日中活動支援

種別	活動内容	活動場所
就労継続	請負作業	作業室
	施設外就労	若園公園
	自主製品製作	作業室

(2) 日常生活支援

手洗いや身だしなみ、挨拶の向上を目指しています。
利用者さんが、自分の目標に向かって頑張ることができるよう、独自の「VR ふれあい」を導入し、仕事やコミュニケーションなどのやる気を引き出しています。

(3) 余暇活動支援（行事・旅行等）

余暇活動の種類	時期・回数
誕生日会	誕生者のある月 計 10 回
お楽しみ会	誕生者がいない月 計 2 回
カレンダー作り	年 12 回
J & J カフェ	年 11 回
買い物体験（事業所内にて）	年 1 回（2 月 8 日）
外食	実施なし
お花見	実施なし
七夕会	7 月 7 日
障がい者作品展見学	12 月 8 日
クリスマス会	12 月 24 日
年賀状作り	12 月 24 日
初詣	実施なし
節分	2 月 2 日
ひな祭り	3 月 3 日

3 実習実績(延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
屋内実習受入	0	0	0	12	5	0	0	5	0	0	0	5	27名
屋内実習	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	名
屋外実習	0	0	0	0	0	0	0	5	4	0	9	0	18名
合 計	0	0	0	0	0	0	0	5	4	0	9	0	18名

4 ボランティアの受入れ

なし

5 社会貢献活動

活動名	活動時期	活動内容
環境美化活動	10月7日※日々の体力作りのウォーキング時にも随時実施	施設周辺のゴミ拾い
交通安全立哨活動	7月16日	交通安全の呼びかけ

6 まとめ

(1) 重点目標結果

① 地域と共に誰もが地域社会の一員として参加しやすい地域づくり	達成率	50%
目 標	(1)年間を通して地域バザーや地域の行事に5回以上参加し、事業所や利用者さんの活動を知っていただく機会を作ります。 (2)地域貢献としての環境美化活動、交通安全立哨活動を年2回以上行います。 (3)散歩や公共施設等の外出行事を月一回以上行い、利用者さん全員が事業所内にとどまらず外へ出かけ、たくさんの人と接する機会を増やします。	
結 果	集団で密接になることを避け、グループに分かれて環境美化、立哨活動を行いました。育成会だよりの配布や、天気の良い日に散歩をするなど、日頃あまり外出する機会がない利用者さんにも外出していただきました。	
② その人らしい生活が営める、個別支援計画等による支援の見える化	達成率	100%
目 標	ご本人の持っている能力・長所を活かし、社会の一員として自立した生活ができるようになるために、利用者さんのわかりやすい目標を立てていきます。その上で「VRふれあい」システムを活用して、目標がどのくらい達成できたかポイントをグラフ化し、見える化することでやる気をアップして楽しみながらできることを増やし、利用者さん全員がそれぞれの目標を達成することを目指します。	

結 果	利用者さんに分かりやすい目標を立て、1日の振り返りを職員と話し合う時間をつくる事で、利用者さんの目標への意識を高める事が出来ました。 昼食事にスープの販売を行うことで、VRで貯まったポイントを使う楽しみが増え、やる気にも繋がりました。	
③ 生活の質の向上を目指した工賃の向上	達成率	70%
目 標	(1)職員全員での勤務評価を行い、利用者さんの伸びしろを見つけ仕事における適材適所な配置を行い、やる気を引き出すことにより、できることを増やし作業の効率化および工賃の向上を目指していきます。また、全員が様々な仕事に挑戦していただく機会を提供し、自信を持って生活できるようにします。 (2)ふれあいを代表する自主製品である裂き織りを「夢織り」ブランドとして世に出し、ネットなどでの宣伝を行う事により認知度を高め、前年度の売り上げの2割アップを目指します。	
結 果	・利用者さんの意欲を尊重した作業配置を実施し、出来ることが増えた利用者さんが増えました。作業効率の向上にも繋がりました。 ・新型コロナウイルスの影響を受け、バザー参加は実施出来なかったが、インスタグラムの開設、裂き織り製品のパンフレットを作成、配布し「夢織り」をPRしました。	



ジョイナスみさと<就労継続支援 B 型>

1 定員・利用人数推移

定員=10名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
登録利用者数	11	11	11	11	11	11	11	11	11	10	10	10	10.8名
開所日数	21	18	22	21	18	21	22	20	20	19	18	23	20.3日
出勤率	78%	71%	81%	77%	73%	82%	78%	79%	80%	88%	89%	87%	80.3%

2 支援業務

(1) 日中活動支援

種別	活動内容	活動場所
就労継続	請負作業	作業室
	施設外就労	若園運動広場
	神池自治区清掃作業	神池団地

(2) 日常生活支援

- ・挨拶の励行、身だしなみ・服装のチェックおよび助言。
- ・歯磨き・うがい・手洗い・消毒・検温の励行およびチェック、助言。
- ・正しい言葉遣いの助言。
- ・交通ルール、食事等マナーへの助言。

(3) 余暇活動支援（行事・旅行等）

余暇活動の種類	時期・回数
誕生日会	誕生者のある月（7月、9月、11月、12月、3月）
お楽しみ会	誕生者がいない月（4～6月、8月、10月、1月、2月）
本人活動	年1回(1月)
七夕会	7月6日
障がい者作品展見学	12月9日
クリスマス会	12月24日
節分	2月2日
買い物体験	2月12日
ひな祭り会	3月3日

3 実習実績(延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
屋内実習受入					2					2		8	12名
屋内実習													名
屋外実習													名
合計	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	0	8	12名

4 ボランティアの受入れ

なし

5 社会貢献活動

活動名	活動時期	活動内容
交通安全立哨活動	4月～3月 計12回 毎月1回0のつく日	交通安全の呼びかけ

6 まとめ

(1) 重点目標結果

① 地域と共に誰もが地域社会の一員として参加しやすい地域づくり	達成率	60%
目 標	(1)ジョイナスみさとを紹介するブログの月2回以上の更新及びみさと便りを年2回作成し利用者さんと地域(自治区・交流館)へ配布をおこないます。 (2)充実した地域生活に向け美里自治区行事(年2回)への参加、交流館行事(月1回)・美里ふれあいバザー(年1回)への参加、交通安全立哨活動等、地域の方との関わりの場や社会貢献の場を提供します。	
結 果	(1)ブログの月2回以上の更新はできている。みさと便りは内容や配布先の検討ができておらず作成できていない。新型コロナウイルスの関係で、自治区や交流館への積極的な働きかけができていない。 (2)10月21日・23日の2日間、美里交流館主催の「美里ふれあいフェスタ」にバザーで参加できた。その他の行事は新型コロナウイルスの関係ですべて中止になっている。 交通安全立哨活動は毎月0のつく日に実施している。 神池自治区の団地の清掃作業にも携わっており、地域への貢献を実感できている。	
② その人らしい生活が営める、個別支援計画等による支援の見える化	達成率	95%
目 標	(1)目標に対する頑張りが見える化(換金)し、預金、引出し、物品購入をする社会疑似体験の環境「VR ふれあい」を活用して利用者さんと一緒にご本人の頑張りや目標の達成度を月に1回確認します。利用者さん全員が目標を達成する事で、自分の希望を叶える喜びや楽しさを感じて頂くようにします。 (2)自信を持って作業に取り組むことができる環境を作る為に1人ひとりの特性に合わせた作業手順を作成します。	

結 果	<p>(1)月1回の管理者による「VR 銀行」にて、自分の目標の確認と達成度合いを報告していただいている。VR ふれあいのまとめとして、貯まったポイントでカタログから自分でほしい商品を選び、注文をする形で支援員が用意して「商品購入会」を開催した。昨年までは、「自分の貯めたお金で買う」という意識づけが難しかったが、今回は通帳の額を模擬硬貨で全額支払い、自分がどれだけがんばって貯めたのかを実感していただき、そこから購入金額を支払っていただくことにより、自分で貯めたお金で買ったという感覚が強くなった。</p> <p>(2)できたことは褒め、利用者さんのやる気と自発性を引き出すように支援した。利用者さんのペースや特性に合わせた方法で作業ができるように、治具を使用したり手順を示すなどを行った。</p>	
③ 自分の意思や権利を主張できる、本人による本人の為の活動の活発化	達成率	60%
目 標	<p>(1)利用者さんが希望する作業を見つけられるよう、実習や新しい仕事の体験の場を提供します。</p> <p>(2)利用者さんが希望する本人クラブ活動をおこなえるよう利用者さん主体の利用者会議を開催し、クラブの名称や活動内容を利用者さん自身に選択・決定して頂き、安定・継続した活動を実施し、地域の方を招待し活動の成果を披露する事を目指します。</p>	
結 果	<p>(1)実習は実施できなかったが、仕事の幅を広げていただくように、既存の仕事でやったことのないことを分担してやっていただくようにした。</p> <p>(2)本人クラブの実施はできなかったが、日々の生活の中で支援員が決めるのではなく、支援員が見守る中、利用者さんたちで決めていただく場を提供した。</p>	



一人ひとりが主人公



ジョイナスふれあい 鞍ヶ池公園 <就労継続支援 B 型>

1 定員・利用人数推移

定員=10名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
登録利用者数	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9.0名
開所日数	21	19	22	21	18	20	22	20	20	19	18	23	20.3日
出勤率	89%	91%	99%	96%	94%	98%	98%	98%	95%	96%	97%	97%	95.7%

2 支援業務

(1) 日中活動支援

種別	活動内容	活動場所
就労継続	清掃、除草、ゴミ拾い、溝掃除	公園内全体
	清掃	豊田市動物愛護センター

(2) 日常生活支援

- ・昼食後の歯磨きは習慣化しており、自主的に行えています。
- ・作業着の着用時、利用者同士お互いに襟やすそを直す等身なりを整えています。
- ・作業後、食事前は手洗いの声掛けをし、衛生面に配慮しています。通所後の手洗いやうがいの徹底ができていないため今後行っていきます。
- ・職員から利用者へ挨拶をすることで挨拶の習慣を身に付けていただけるよう取り組んでいます。また、来園者への挨拶も、その都度適タイミングや距離感などをお話しし、気持ちの良い挨拶ができるよう努めています。
- ・お茶の用意/片付けは1週間ずつ当番を決め、交代で行っています。

(3) 余暇活動支援（行事・旅行等）

余暇活動の種類	時期・回数
誕生日会	誕生者のある月 4月、9月3日、11月10日、12月24日、2月13日
お花見	4月2日
七夕飾りづくり	7月3日
かき氷	7月6日
冷やし中華調理	7月14日
里芋収穫・調理	10月26日
障がい者作品展見学	12月9日
交通安全学習センター	12月26日
初詣(鞍ヶ池神社)	1月4日
節分(恵方巻づくり・豆まき)	2月3日
本人活動	月2回程度

3 実習実績(延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
実習受入								5	4		9		18名
屋内実習				4	5			5				5	19名
合計	0	0	0	4	5	0	0	10	4	0	9	5	32名

4 ボランティアの受入れ なし

5 社会貢献活動

活動名	活動時期	活動内容
交通安全立哨活動	毎月(10日前後)	交通安全の呼びかけ

6 まとめ

(1) 重点目標結果

① 地域と共に誰もが地域社会の一員として参加しやすい地域づくり	達成率	85%
目 標	(1) ブログの月2回以上の更新と事業所掲示板の作成を通じて事業所の行事・活動や仕事内容の紹介をしていきます。 (2) バザーや地域行事に参加し、事業所パンフレットを配布することで知名度の向上を図ります。 (3) 市内施設5ヶ所以上に事業所のパンフレットを設置し、事業所の周知活動を行います。	
結 果	(1) 事業所の行事や活動の様子を月2回ブログに上げ、情報を発信することができた。 (2) 新型コロナウイルス感染防止のためバザーや地域行事の参加はできなかったが、地域の店舗に協力いただき、花苗の店頭販売を行うことができた。 (3) 公共施設を中心に5ヶ所の施設にパンフレット設置の協力をいただいた。	
② 自分の意志や権利を主張できる、本人による本人の為の活動の活発化	達成率	90%
目 標	(1) 利用者さんの興味関心のある活動を実施する「本人活動」の時間を月2回以上設けます。 (2) 外出体験やイベントを実施し、様々な体験をすることで、ご自身のやりたい事や行きたい場所などの選択肢を増やします。 (3) 鞍ヶ池公園独自の自主製品の開発や他事業所での実習など、利用者さんが望む仕事の体験の場を提供します。	

結 果	<p>(1)月2回手芸、学習、パソコン、塗り絵など興味関心のある活動に取り組むことができ、余暇活動の幅を広げることができた。</p> <p>(2)交通学習センターに出かけ、交通安全について学ぶことができた。また、事業所で栽培した野菜を使用した、調理体験を行うことができた。</p> <p>(3)販売にはつながっていないが、野菜作りに挑戦している。また VR ポイント利用し、4名の利用者がふれあいの実習を行った。</p>		
③ 信頼と納得が得られる、サービスの質と効率性の確保	達成率	95%	
目 標	<p>(1)仕事内容の現状・課題・解決策を検討する場を月1回もち、課題を明確にします。</p> <p>(2)シルバー派遣職員の方々と清掃方法についての情報交換会を年2回開催する事で継続して仕事がいただけるよう力をつけていきます。</p> <p>(3)豊田市動物愛護センターの清掃手順の構造化を行い、正しい清掃方法を身につけていただくことで、新しく業務に携われる利用者さんを増やします。</p>		
結 果	<p>(1)毎日、職員間で利用者の情報共有する場を持ち、課題を改善できるよう努めた。</p> <p>(2)新型コロナウイルスの影響で情報交換会は中止となったが、連絡ノートを作成し情報共有をしている。利用者全員が豊田市動物愛護センターの清掃に携わり、シルバー職員からスキルアップできるよう支援を受けた。</p> <p>(3)ゴミを集める場所に印を置き、掃き掃除の見える化をする。清掃道具の数を確認できるようチェックシートを作成した。</p>		

一人ひとりが主人公



ジョイナスえかく＜就労継続支援 B 型＞

1 定員・利用人数推移

定員=10名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
登録利用者数	20	20	20	12	12	11	11	11	11	10	10	10	13.2名
開所日数	21	18	22	21	18	20	22	20	20	19	19	23	20.3日
出勤率	99%	98%	99%	89%	79%	94%	88%	88%	87%	94%	83%	91%	92.1%

2 支援業務

(1) 日中活動支援

種 別	活動内容	活動場所
就労継続	受託作業	作業室
	施設外就労	若園運動広場、豊田市こども発達センターおひさま、豊田市立南部休日救急内科診療所
	自主製品作り	作業室、活動室
	納品・集金	委託店
	バザー	コロナ感染拡大防止の為、委託販売

(2) 日常生活支援

- ・毎日、一人ひとりに挨拶をして、挨拶をされない方には再度挨拶の促しを行った。また朝の会時に全員で声を合わせて挨拶の練習を行った。
- ・活動後や食事前には必ず手洗い・消毒の声掛けを行った。不十分な方には手洗いの仕方を支援した。毎日、繰り返し行うことで手洗いの習慣がついた。
- ・毎食後、歯磨きをしていただくよう声掛けをした。歯磨きが不十分な方はタイマーをセットし、3分間は磨いていただくようにした。歯磨き後はチェックを行い不十分な箇所をお伝えした。必要に応じて介助磨きを行った。
- ・朝の会時、身だしなみの確認・声掛けをした。毎日行うことで身嗜みを自分で整えられるようになった。
- ・毎日掃除の時間を設け、声掛けや、掃除の見本をお見せした。流れを覚え一人でも掃除を行えるようになった方がいた。

(3) 余暇活動支援（行事・旅行等）

余暇活動の種類	時期・回数
誕生日会	誕生者のある月 9回
花見	4月2日
七夕会	7月7日
節分	2月3日

ひなまつり	3月3日
お別れ会	3月31日

3 実習実績（延べ人数）

なし

4 ボランティアの受入れ

山田さち子様	誕生日会 誕生日者の衣装提供、フラワーアレンジメント
--------	----------------------------

5 社会貢献活動

活動名	活動時期	活動内容
交通安全立哨	10月15日	トヨタ自動車上郷工場前で交通安全の呼びかけ
地域のごみ拾い	4月9日	永覚駅周辺、高架下のごみ拾い

6 まとめ

(1) 重点目標結果

① 地域と共に誰もが地域社会の一員として参加しやすい地域づくり	達成率	75%
目 標	(1)地域との関わりが持てるよう情報収集をし、きっかけづくりを行います(地域活動への参加、納品やバザーへの参加、福祉施設と連携、ボランティア・実習生・施設見学の受入れ、等)。 (2)様々な情報発信のツール(パンフレット、ブログ、SNS、名刺、地域の回覧版等)を活用し、事業所・喫茶店の様子や自主製品について発信しPRしていきます。	
結 果	(1)地域の農家さんから野菜の袋詰めの請負作業をいただくことができた。入出荷時、利用者さんと交流をしていただき利用者さんの作業の様子や特性を知っていただけた。委託店の納品(職員のみ)は一ヶ月に一回程度行っており、事業所の理解をいただくことができています。 (2)SNS(インスタグラム)、地域の回覧板(えかく便りを作成し配布)で事業所の活動や自主製品のPRができた。また請負先の農家さんに作業の様子を新聞(矢作新報)で紹介していただいた。	
② 信頼と納得が得られる、サービスの質と効率性の確保	達成率	85%
目 標	(1)信頼や好感を得るために接遇力を高め、特に基本となる挨拶に力をいれていきます。朝の会では声を出してみんなで挨拶の練習をし、喫茶店の接客の技術向上にもつなげていきます。 (2)細やかなコミュニケーション(特に報連相)を心がけ、職員間、関係者との信頼関係を築きます。毎日掃除の時間前に報連相タイムを設け職員間で情報共有をします。 (3)5S(整理・整頓・清掃・清潔・しつけ)を推進し、週1回チェックシートを使い点検をし、習慣化していきます。	

結 果	<p>(1)通所時や朝の会時に挨拶の練習を行っている。挨拶する際は、姿勢を正し、大きな声で言うことができている。自発的に請負先の方に挨拶する姿もみられた。</p> <p>(2)毎日の朝礼、職員間の連絡ノート、会議で情報共有を行っている。情報共有することで業務に抜けが無いが再確認でき確実に業務をこなすことができている。</p> <p>(3)5S は意識して取り組むことができた。また、利用者さんが自分から整理整頓できるように物の位置に固定化や清掃道具の配置をわかりやすくするなどの工夫を行った。</p>	
③ 生活の質の向上を目指した工賃の向上	達成率	80%
目 標	<p>(1)新しい作業(野菜の種まき、パッキング)をほとんどの利用者さんに挑戦していただく。苦手な作業にも挑戦していただいております、利用者さん同士でカバーし合える環境づくりを行う。お仕事が楽しいと思っただけのよう、利用者さんによって必要時個別の対応・声掛けをして工賃向上を目指す。</p> <p>(2)「えかく・かずえ」と2事業所に分かれてしまい職員のローテーションがあるが、自主製品の品質安定に支障をきたさないようにする。</p>	
結 果	<p>(1)新しい作業（花支え、野菜の袋入れ、スタンプ押し）は利用者さん個々の得意な部分を見極め作業の振り分けを行うことで得意な部分の作業に携わることができ、「できた！」と自信に繋げることができた。</p> <p>(2)新しく農家さん用のぼかしづくりを行っている。農家さんのニーズに合ったぼかしづくりの話し合いを重ねながら報連相を活発に行い、品質向上に努めた。</p>	



ジョイナスかずえ <就労継続支援 B 型>

1 定員・利用人数推移

定員=10名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
登録利用者数				8	8	8	8	8	8	8	8	8	8.0名
開所日数				21	18	20	22	20	20	19	19	23	20.2日
出勤率				88%	87%	95%	98%	97%	99%	99%	99%	92%	95.0%

2 支援業務

(1) 日中活動支援

種別	活動内容	活動場所
就労継続	清掃業務	発達センターおひさま、診療所
	喫茶業務	Café Mikke

(2) 日常生活支援

- ・健康で元気に通所できるよう毎日2回の検温を行い、健康チェックを行う。
- ・気持ちの良い挨拶を仲間同士だけでなく施設や café Mikke を利用するお客さんに対してもできるよう、職員が見本を見せながら一緒に挨拶を行う。
- ・身だしなみを整え、手洗い、消毒を徹底し、チェックを行った。喫茶の店員として、清掃で働くスタッフとしての意識が高まってきている。
- ・食後の歯磨きは声をかけ全員が毎日行うことができている。

(3) 余暇活動支援（行事・旅行等）

余暇活動の種類	時期・回数
誕生日会	誕生者のある月 計6回
みっけの日（café ランチの日）	基本3が付く日 計23回
買い物学習	給料日
七夕会	7月7日
交流会（Jえかく）	10月14日
クリスマス会	12月24日
初詣	1月6日
節分豆まき	2月2日
ハレハレハイキング代替え行事	2月13日
ひな祭り	3月3日
お花見	3月30日
創作活動（マスキングテープ）	3月31日

3 実習実績（延べ人数）

なし

4 ボランティアの受入れ

山田さちこ様	誕生日会の衣装提供とフラワーアレンジメント
ソエル様	ゴスペルライブ

5 社会貢献活動

なし

6 まとめ

(1) 重点目標結果

① 地域と共に誰もが地域社会の一員として参加しやすい地域づくり	達成率	90%
目 標	(1)地域との関わりが持てるよう情報収集をし、きっかけづくりを行います（地域活動への参加、納品やバザーへの参加、福祉施設と連携、ボランティア・実習生・施設見学の受け入れ等）。 (2)様々な情報発信のツール（パンフレット、ブログ、SNS、名刺、地域の回覧板等）を活用し、事業所・喫茶店の様子や自主製品について発信しPRしていきます。	
結 果	(1)・掲示板やチラシを並べる棚を設置し、地域の情報や人が集まる環境作りをした。 ・リピーターも増えお客さんと利用者さんの交流や会話も生まれている。 ・ワークショップ（4回）、母親教室（1回）、ゴスペルライブ（1回）開催。 (2)幟を3本追加し、店の外に設置した。インスタグラムを11月から始め、店の様子、メニュー、スタッフ、事業所活動、自主製品などについて発信した（87投稿、200フォロワー）。	
② 信頼と納得が得られる、サービスの質と効率性の確保	達成率	90%
目 標	(1)信頼や好感を得るために接遇力を高め、特に基本となる挨拶に力を入れていきます。朝の会では声を出してみんなで挨拶の練習をし、喫茶店の接客の技術向上にもつなげていきます。 (2)細やかなコミュニケーション（特に報連相）を心がけ、職員間、関係者との信頼関係を築きます。毎日掃除の時間前に報連相タイムを設け職員間で情報共有をします。 (3)5S（整理・整頓・清掃・清潔・しつけ）を推進し、週1回チェックシートを使い点検をし、習慣化していきます。	

結 果	<p>(1)(清掃)自分から施設利用者やお客さんに積極的に挨拶ができる方がおり、見本となっている。</p> <p>(喫茶)スタッフの後に続いてお客さんへの挨拶の声は出るようになってきている。</p> <p>(2)職員と厨房スタッフのミーティングを毎朝行い、お客様からの意見はその都度厨房に報告し情報共有をした。</p> <p>(3)(清掃)「きれいにしよう」と意識した発言が出るようになってきている。</p> <p>(喫茶)お客さんが喜ぶから「お店をきれいにする」ことを伝えながら、1日2回の清掃を行う。朝は45分しっかりと清掃する時間を作った。</p>	
③ 生活の質の向上を目指した工賃の向上	達成率	75%
目 標	<p>(1)新規事業が始まることで新しい職種が増え、作業工程を細分化することで選択肢を増やして、新しい作業や工程に挑戦する機会を作ります。一人ひとりの好きな作業を増やし、自信につなげます。</p> <p>(2)研修やボカシネットワークを活用し、自主製品の品質向上を目指す。喫茶店に自主製品の販売場所を作り、お客さんのニーズにそった魅力的な販売コーナー作りをしていきます(既存製品のリニューアル)。</p>	
結 果	<p>(1)(清掃)清掃方法はその都度改善し、新しい方法にもそれぞれが挑戦することができている。</p> <p>(喫茶)大まかな役割分担をし、責任を持ってもらい、なるべく色々な作業に関わる機会を作っている。</p> <p>(2)商品棚に各ジョイナスの自主製品、雑貨、食品を置き商品棚を充実させた。EM製品の特設棚を設置し、リーフレットやチラシを一緒に置いている。</p>	

一人ひとりが主人公



ジョイナスたかおか<生活介護>

1 定員・利用人数推移

定員=6名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
登録利用者数	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	2.4名
開所日数	21	18	22	21	18	20	22	20	20	19	19	23	20.3日
出勤率	90%	86%	91%	90%	92%	90%	86%	70%	72%	74%	72%	70%	80.1%

2 支援業務

(1) 日中活動支援

種別	活動内容	活動場所
生活介護	創作活動	活動室
	運動タイム	活動室
	余暇	活動室
	散歩	神社、事業所近隣
	買い物	コンビニ・ストアー・Café Mikke
	調理実習	調理室

(2) 日常生活支援

- ・健康管理と感染症予防のためにマスクの着用や手洗い、うがい、歯磨き等の声かけ、見守りを行った。事業所で朝、昼2回の検温を行い感染症等の注意喚起や情報提供を行った。
- ・挨拶、言葉使い、服装、食事のマナー、公共交通機関利用等の社会人として必要なマナーが身につくよう事業所内、外出時に実践しながらで伝えた。

(3) 余暇活動支援（行事・旅行等）

余暇活動の種類	時期・回数
誕生日会	5月15日、6月15日、7月20日、11月16日 12月21日、1月18日 計6回
お楽しみ会	9月20日、10月19日 12月21日、3月19日 計4回
買い物実習	8月17日
七夕会	7月7日
鏡開き	1月7日
節分	2月2日
喫茶会	2月22日 (Café Mikke)

3 送迎管理

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
通常送迎	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	1名
合 計	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	17名

4 実習実績(延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
買い物実習					2								2名
合 計	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2名

5 ボランティアの受入れ

若林地区民生委員	館内清掃(7月)
若林自治区福祉委員	奉仕活動中止

6 社会貢献活動

活動名	活動時期	活動内容
集団回収仕分け	随時	近隣のご家庭、地域のお店、企業等の資源回収した物の仕分け
交通安全立哨活動	毎月交通事故0の日	立哨活動
環境美化	月に1回程度	事業所周辺のごみ拾い
エコキャップ	随時	年2回納入
みどりの郷活動	春と秋の2回	地域の方と農道のゴミ拾い

7 まとめ

(1) 重点目標結果

① 自分の意志や権利を主張出来る、本人による本人のための活動の活発化	達成率	95%
目 標	(1)日頃からご本人の意見や希望に耳を傾け自分の思いや意見を言いやすい雰囲気を作ります。 (2)利用者さんの好きなこと、得意なこと「調理、絵、習字、歌、工作、内職作業等」ともに見つけ、活動の意欲や自信に繋げ次のステップへ進むことができるような環境作りを行います。	
結 果	(1)朝の会で1日の予定をご自分で考えていただく時間を提供し、やりたいことを選んでいただくことができた。個別にもお話を聞き活動に取り入れる提案ができた。 (2)ゲーム感覚で好きな歌を唄える機会を作ったり、自分の食べたいものを調理する機会を多く設けることができた。作業訓練もいくつかの作業を提示し、ご自分で選んでいただき、ご自分のペースで進めていただくことができた。	

② 地域と共に誰もが地域社会の一員として参加しやすい地域づくり	達成率	85%
目 標	<p>(1)民生児童委員、福祉委員の皆さんを始め地域の皆さんがたかおかに来所していただいた時にはB型と共同で活動し生活介護の認知を深めるようにします。</p> <p>(2)地域にある他事業所の見学を行い支援の質や技術を高め、利用者さんの生活力が向上するようにします。(令和2年の目標2件)</p> <p>(3)地域の一員として地域行事にも積極的に参加し、地域に溶け込むことができるようにします。</p>	
結 果	<p>(1)お互いの奉仕活動時や外部の方の見学希望時には、生活介護も説明、見学をしていただいた。</p> <p>(2)コロナ禍で訪問はできなかったが、資源回収時に立ち寄り情報交換する機会を作った。他の事業所も併用されている保護者の方に活動内容を聞いたり、連絡帳を通じて情報交換を行った。</p> <p>(3)月1回、自主活動で自治区へ環境美化に出かけるようにした。</p>	
③ 信頼と納得が得られる、サービスの質と効率性の確保	達成率	85%
目 標	<p>(1)毎月の会議で利用者理解を深めるために生活や作業の様子について話し合い、利用者さんのできることが増えるようにしていきます。また、作業力をつけるようにもします。</p> <p>(2)飾り付けや器具の配置を考え「安心、夢、笑顔」が広がり安心して過ごすことができる場所を提供します。</p> <p>(3)常に5Sを意識し職場の環境美化に努めます。また職員間の報連相を大切にし利用者さんが安心して過ごしやすい職場環境を作ります。</p>	
結 果	<p>(1)検討会議のほかに朝、昼、夕には活動の様子や、今何に興味があるか、どうやったら何ができた等を、職員間で情報共有し、利用者さんのやりたいことを「できる」に繋げている。</p> <p>(2)家具や備品等の配置換えを何度も試み、個々に適した安心できる場所の提供ができた。</p> <p>(3)除菌消毒、洗濯、掃除等利用者さんと一緒に行ったことで利用者さんの新型コロナウイルス対策の理解も深まった。職員間でも申し送りを詳細に行い、協力して整理整頓清潔に努めることができた。</p>	



ジョイナスたかおか＜就労継続支援 B 型＞

1 定員・利用人数推移

定員=20名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
登録利用者数	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9.0名
開所日数	21	19	22	21	18	20	22	20	20	19	19	23	20.3日
出勤率	98%	93%	99%	99%	98%	98%	100%	97%	100%	98%	99%	99%	98.3%

2 支援業務

(1) 日中活動支援

種 別	活動内容	活動場所
就労継続	請負作業	作業室
	施設外就労	若園公園
	自主製品作成	作業室
	自主事業（資源回収）	事業所敷地内倉庫

(2) 日常生活支援

- ・健康管理と感染症予防のためにマスクの着用や手洗い、うがい、歯磨き等の声かけ、見守りを行った。事業所で朝、昼2回の検温を行い感染症等の注意喚起や情報提供を行った。
- ・挨拶、言葉使い、服装、食事のマナー、公共交通機関利用等の社会人として必要なマナーが身につくよう事業所内、外出時に実践しながらで伝えた。

(3) 余暇活動支援（行事・旅行等）

余暇活動の種類	時期・回数
誕生日会	5月15日、6月15日、7月20日、11月16日 12月21日、1月18日 計6回
お楽しみ会	9月20日、10月19日 12月21日、3月19日 計4回
買い物実習	8月17日
七夕会	7月7日
鏡開き	1月7日
節分	2月2日
喫茶会	2月22日 (Café Mikke)

3 実習実績(延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
買い物実習					9								9名
合計	0	0	0	0	9	0	0	0	0	0	0	0	9名

4 ボランティアの受入れ

若林地区民生委員	館内清掃(7月)
若林地区福祉委員	中止

5 社会貢献活動

活動名	活動時期	活動内容
集団回収	随時	近隣のご家庭、地域のお店、企業等の資源回収
交通安全立哨活動	毎月交通事故0の日	立哨活動
歩道清掃活動	春と秋に各1回程度	歩道の草刈り、土よけ
エコキャップ	随時	年2回納入
みどりの郷活動	春と秋の2回	地域の方と農道のゴミ拾い

6 まとめ

(1) 重点目標結果

① 地域と共に誰もが地域社会の一員として参加しやすい地域づくり	達成率	80%
目 標	(1)近隣施設へ利用者さんと共に集団回収に伺い、その中で利用者さんと地域の交流の場を多く設け地域に今まで以上に溶け込むことができるようにします。 (2)地域交流会の新しい取り組みを模索し地域参加型取り組みを行います。 (3)民生児童委員、福祉委員、若林自治区環境美化活動みどりの郷さん等ネットワークを利用し地域社会へのつながりの場を提供します。	
結 果	(1)新型コロナウイルスの影響で集団回収に伺うことは控えさせていただいたが、地区のリサイクルステーションが停止している間の持ち込みが非常に増え、地域の方に活動の内容がより浸透する機会となった。 (2)地域交流会は中止となった。今後の開催の仕方を考えていく。 (3)コロナ禍でゲーム等の交流会はできなかったが、お互いに奉仕活動は行い、地域事情の情報交換は行えた。	
② 生活の質の向上を目指した工賃の向上	達成率	100%
目 標	(1)各利用者さんの持っている力が発揮できるよう、それぞれの能力、特性に合った作業が行えるよう構造化を進め、「できる、できた」を感じ作業意欲が高まるようにします。 (2)働く幸せを感じてもらうために、できたことを褒め、自信をもって取り組めるようにします。	

結 果	(1)作業工程を見直し、利用者さんに適した作業内容、作業場所を提供することができ、作業効率も上げることができた。利用者さんの特性に合った作業も取り入れることができた。 (2)作業前に作業内容、目標数等ご本人に自己選択、自己決定していただくことで、利用者さんは「自分の仕事」と責任感、達成感を感じていただくことができた。また褒める機会も増えた。	
③ 信頼と納得が得られる、サービスの質と効率化の確保	達成率	70%
目 標	(1)挨拶、行動、言葉使い等社会人としてのマナーの向上を図り、利用者さんや保護者さんに信頼され、ジョイナスたかおかを安心して利用できる場にします。 (2)仕事に真摯に向き合い、利用者さんの生活を向上させます。 (3)常の職場の環境美化に努め、報連相を意識した過ごしやすい職場環境を作ります。	
結 果	(1)職員それぞれの価値観の違いがあったようで、向上までは至らなかった。今後の課題となる。 (2)それぞれに真摯に向き合っていたようだが、目標があまりにも抽象的すぎて評価するまでに至らなかった。 (3)できる感染症対策に常に尽力した。作業室内、事務所は定期的にチェックし美化に努めた。朝の申し送り時、職員会内で情報共有に努めた。	



一人ひとりが主人公



ジョイナスたかおか 毘森公園 <就労継続支援 B 型>

1 定員・利用人数推移

定員=10名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
登録利用者数	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7.0名
開所日数	21	20	21	21	18	21	23	19	20	20	18	21	20.3日
出勤率	99%	99%	99%	99%	98%	99%	99%	99%	99%	99%	97%	99%	98.9%

2 支援業務

(1) 日中活動支援

種 別	活動内容	活動場所
就労継続	公園内ゴミ拾い	公園全域
	公園内掃き掃除	公園全域
	除草作業	公園規定場所
	室内清掃	弓道場・野球本部席・2階会議室
	その他室内作業	休憩室

(2) 日常生活支援

- ・生活スキルの向上
作業毎の手洗い、うがい、アルコール消毒による感染症予防対策の徹底
毎食後の歯磨き、身だしなみ、お茶、食事準備及び片付けによる身の回りの管理
- ・社会生活能力の向上
あいさつ、コミュニケーション能力、買い物、図書訪問、外食等

(3) 余暇活動支援（行事・旅行等）

余暇活動の種類	時期・回数
お楽しみ会	7月17日、2月25日、3月25日
買い物実習	6月23日、7月17日、10月9日、11月24日、 1月21日、3月11日
図書館訪問	7月10日
たかおかとの交流会	11月14日

3 実習実績(延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
買い物実習			7	7			7	7		7		7	42名
合 計	0	0	7	7	0	0	7	7	0	7	0	7	42名

4 ボランティアの受入れ
なし

5 社会貢献活動

活動名	活動時期	活動内容
小坂自治区ゴミ拾い	月1回 計12回	公園外、自治区周辺のゴミ拾い
交通安全立哨活動	月1回 計12回	公園付近の交差点での交通安全立哨活動

6 まとめ

(1) 重点目標結果

① 地域と共に誰もが地域社会の一員として参加しやすい地域づくり		達成率	90%
目 標	<p>(1)公園清掃活動の仕事を通じて公園を利用されるお客様、公園管理事務所の方、地域の方々と挨拶を交わしたり季節の会話を楽しみながら交流を図り事務所の存在や活動を理解していただきます。</p> <p>(2)小坂自治区のごみ拾い、交通安全立哨活動を定期的に行い、また定期的に地区の皆さんに育成会だよりをお届けすることで事務所の活動内容を知っていただきます。</p> <p>(3)ホームページに利用者さんの活躍ぶり、公園の様子等を掲載し日頃の様子を発信します</p>		
結 果	<p>(1)挨拶の必要性を定期的にお伝えすることや作業、地域に出かける前に声掛けをする事によりできるようになった人が増えた。また、挨拶が難しかった利用者さんがするようになり管理事務所の職員から褒めて頂けた。</p> <p>(2)自治区ごみ拾い、交通安全立哨活動は、毎月1回行った。小坂区民会館に「育成会だより」を利用者さん達に交代で届けに行き、挨拶、お礼も伝えることができた。</p> <p>(3)多くの人に知って頂ける様、利用者さん達の日頃の様子や公園の様子を発信した。</p>		
② 自分の意志や権利を主張できる、本人による本人のための活動の活発化		達成率	90%
目 標	<p>(1)自分の意思で作業内容や作業場所を選択できるよう支援し、自分のきめたことに対して責任感を持って取り組める環境を提供し、仕事のやりがいやできたことの喜びを実感していただき意欲向上と更なる挑戦につなげます。</p> <p>(2)日頃からご本人の意思を確認、理解しやりたい事、できる事の可能性をご家族を含め一緒に模索、助言、提案、自己選択、自己決定ができる支援を行います。</p>		

結 果	<p>(1)天候や、行事、行すべき場所の回数などを考慮し説明をしながら一緒に考えることで、その日の作業内容を提案して頂くことができた。作業場所は、利用者さんが自分で場所を選び進めることにより、責任や達成感を感じて頂くことができた。</p> <p>(2)買い物実習、お楽しみ会では行き先を皆で話し合い、買いたい物、食べたい物は、迷われる時があっても、選択肢を伝えていくことで最後は本人の意志で決めることができていた。</p>		
③ 信頼と納得が得られるサービスの質と効率性の確保	達成率	80%	
目 標	<p>(1)挨拶、行動、言葉遣い等社会人としてのマナーを身につけ利用者さんや保護者さんに信頼される事業所を目指します。</p> <p>(2)自分の仕事に対して真摯に向き合い、仕事の質を上げるように取り組みます。</p> <p>(3)常に職場の美化に努め、また、報連相を意識し働きやすい職場環境を作ります。</p>		
結 果	<p>(1)利用者さん達には、毎日笑顔で満足して過ごして頂けている。面談などで、保護者さんに要望を問うと、信頼していると受け取れる言葉を頂いている。</p> <p>(2)法人が求める人材の期待像の各項目を意識し、提供するサービスに対し、利用者さん達や保護者の方々に満足して頂けることができた。</p> <p>(3)日々整理整頓を心掛け、代行で入る職員にも、仕事をしやすい職場環境になっている。また、報連相を意識することで、些細な事柄でも見逃さず職員相互で情報共有ができた。</p>		



一人ひとりが主人公



16 地域支援室(相談支援事業、居宅介護・移動支援事業、共同生活援助事業)

(1)所在地

事業所名	住所	TEL/FAX	事業形態	営業日	休日
育成会地域生活支援センター	〒471-0831	☎ 77-5611 FAX 77-3557	相談支援	火曜日～土曜日 8:30～17:15	日月祝日 年末年始他
	豊田市司町3-61-1				
育成会ヘルパーステーション	〒471-0831	☎ 77-5611 FAX 77-3557	居宅介護 移動支援	火曜日～土曜日 8:30～17:15	日月祝日 年末年始他
	豊田市司町3-61-1				
グループホームひらしばの家	〒471-0065	77-5056 (FAX共有)	共同生活 援助	月曜日～金曜日 15:30～翌9:00	土日祝日 年末年始他
	豊田市平芝町4-21-1				

(2)利用者数

	相談支援	居宅介護	移動支援	共同生活援助
延べ利用者数	276名	162名	206名	1203名

(3)虐待防止

- ・虐待マニュアルの作成
- ・虐待防止及び早期発見のための関係機関との連携調整
- ・虐待防止セルフチェックの活用と研修会の実施
- ・虐待防止委員会の設置（責任者 各管理者）

(4) 相談支援事業（障害児相談支援事業、指定特定相談支援事業）

①サービス等利用計画の策定

- ・ジョイナス利用者、その他育成会会員の契約利用者（約130名）からの依頼により、家庭訪問・三者面談・再アセスメントを障がい福祉サービス事業所と連携し、サービス等利用計画の継続更新策定・変更を（132件）、モニタリング（147件）を実施。

②まとめ

- ・サービス等利用計画策定について、利用者さんやご家族の希望される障がい福祉サービス利用の為、無理のない目標設定により作成している。
- ・個別支援計画等策定部会（毎月）にて、相談支援より連絡・情報等の共有。
- ・相談支援会議を随時、又は、お知らせにて相談支援に関する連絡・事例紹介・情報の共有などを行った。
- ・豊田市地域自立支援協議会の相談支援部会（各ブロックサポート連絡会）へ参加。
- ・相談支援従事者初任者研修参加、外部研修（相談支援に関する研修など）随時参加。
- ・R2年度は、グループホーム（日中支援型）等の新規事業所の開設が数ヶ所あり、緊急時の利用につなげることができた。

③課題

- ・福祉サービス事業所（施設入所・短期入所・移動支援など）の空きがない、支援員の不足で利用できないなどがあり社会資源が限られる中での情報提供、事業所の選択になり希望する利用ができないことがあった。新型コロナウイルス感染症の為、福祉サービスを利用する機会が制限されることが多かった。
- ・福祉サービスの受給申請をしているが利用されていない方、介護判定を受けた方の介護サービスの利用についても、今後の必要性について確認し利用を勧めていく。

※内容については 56 ページに掲載

(5) 居宅介護・移動支援事業（ヘルパーステーション）

①個別支援計画の策定

- ・新型コロナウイルス感染予防に配慮しながら三者面談を行い、個別支援計画を策定した。

②まとめ

- ・新型コロナウイルス感染予防の為、対面でのヘルパー会議を年 1 回しか開催できなかったが、権利擁護・虐待防止の研修を行うことができた。
- ・新規ヘルパー 1 名、新規利用者 1 名と契約を結ぶことができた。
- ・新型コロナウイルス感染の予防対策を取りながら、グループ支援を提案提供し、利用者さん同士助け合ったり、できないことを真似してできるようになったり等成長がみられた。

③課題

- ・新型コロナウイルスの感染予防のため、引き続き自粛や時間短縮・行先の考慮が必要になっている。
- ・新規ヘルパーの募集を幅広く行っているが、新型コロナウイルス感染リスク等の不安要素も重なったため、ますます確保が難しくなっている。

※内容については 58 ページに掲載

(6) 共同生活援助事業（グループホーム）

① 個別支援計画の策定

- ・入居者の方の個別面談を実施。ニーズをお伺いしサービス等利用計画の内容との整合を図り、5 名の個別支援計画を策定した。

② まとめ

- ・前年度末で 1 名の退去者があったが、新型コロナウイルス感染防止のため入居者募集を延期した。(2 月に健康上の理由のためさらに 1 名が退居され入居者が 4 名となる。)入居を考慮される方が利用しやすいよう、体験利用の受け入れをできるようにした。
- ・新型コロナウイルス感染防止の観点から大型店への外出や利用者会議を中止したが、誕生会、クリスマス会、調理体験等グループホーム内で行えることに利用者の方の意見を反映した。

③ 課題

- ・新たな入居者の確保による健全な経営を目指していく。その際には他の利用者の方と良好な関係を築き、安心して快適な生活をおくっていただくことができるよう配慮していく。

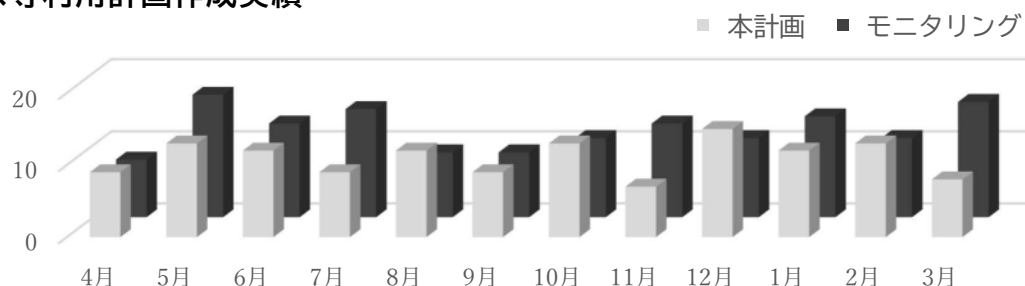
※内容については 60 ページに掲載

地域生活支援センター<相談事業>

1 事業名

- ①児童福祉法による指定障害相談支援事業
- ②障害児総合支援法による指定特定相談支援事業
- ③相談事業(会員による会員のための相談、日常生活、将来、困り事、知りたい事など)

2 サービス等利用計画作成実績



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
本計画	9	13	12	9	12	9	13	7	15	12	13	8	132
モニタリング	8	17	13	15	9	9	11	13	11	14	11	16	147

(1) サービス等利用計画の策定、モニタリング

ジョイナスの利用者、その他育成会会員の契約利用者からの依頼により、家庭訪問・三者面談・再アセスメントを行い、サービス等利用計画の策定、モニタリングを実施。

(2) まとめ

- ・サービス等利用計画の継続更新作成により必要な福祉サービスについて聞き取りを行い、利用者さんが必要とされる適切なサービス利用の情報を提供していく。
- ・利用者さんの思いや希望をしっかりと聞き取り、目標達成ができるよう支援を行うようにしていく。
- ・福祉サービス利用については、施設入所・短期入所・移動支援等は各事業所の空きが少ない、支援員・世話人・ヘルパーが不足している状況が続いている上に、新型コロナウイルス感染症予防もあり、さらに利用の機会が減少している。介護判定を受けた方は、介護サービスの利用も併せて検討し、介護保険サービス事業所の利用開始に伴い計画相談支援から移行していく。



3 まとめ

(1)重点目標結果

① 誰もが地域社会の一員として、参加し易いネットワークづくり		達成率	70%
目標	(1)障がい福祉サービス事業所の情報提供、紹介、見学等を行い、利用に繋がっていきます。 (2)年齢と共に介護保険利用に関する情報提供を行い、必要に応じて介護保険認定、介護保険サービスの事業所に移行していきます。		
結果	(1)(2)障がい福祉サービス事業所、新規開設事業所の情報を提供・共有し必要なサービスの紹介、見学に繋げるようにしている。 ・保護者さんが急遽入院になり、就労 B 以外受給がない為、障がい福祉課と委託相談事業所が担当に入り急遽入所先を探し、短期入所・GH 体験利用・本入居という流れで、GH 系列の就労継続 B へ異動し退所された。 ・利用者さんの病気入院・リハビリ後の回復の様子により、退院後の GH 異動や必要な福祉サービスの利用について検討中。		
② 自分の意志や権利を主張できる、本人のための活動の活発化		達成率	60%
目標	(1)本人やご家族の希望や必要に添った障がい福祉サービスの利用についての相談、申請、変更等の援助をします。 (2)定期的なサービス等利用計画の作成(継続更新)、モニタリング、アセスメントの見直しを行うことにより、必要な障がい福祉サービスの利用ができるようにします。		
結果	(1)(2) 今年度は新型コロナウイルス感染症予防の為、短期入所・日中短期入所の利用が休止・制限されることが繰り返しあった。新規利用は受入れが中止の為利用できない事業所もあった。移動支援も公共交通機関の利用や余暇活動の場所の制限が多くあり、今まで以上に利用が難しくなっている。		
③ 相談支援にかかる職員の資源向上		達成率	80%
目標	(1)相談支援に関わる研修や会議への参加し、情報共有をしていきます。 (2)サービス等利用計画作成技術の習得、職員間の連携を強化します。		
結果	(1)(2) ・障がい福祉課からの新規開設事業所情報や連絡事項、訪問や郵送による障がい福祉サービス事業所の新規情報等を相談担当者に連絡を行い各ジョイナス職員全体と情報共有ができるようにしていくことにした。 ・相談支援会議又は、お知らせにて随時情報の共有をしていくことにした。 *サービス等利用計画作成に関するエクセルデータ、相談支援・面談等記録用紙の記入方法について、各ジョイナスのドキュワークス内での保存方法を決めて、統一していくことにした。		

ヘルパーステーション<居宅介護・地域生活支援事業>

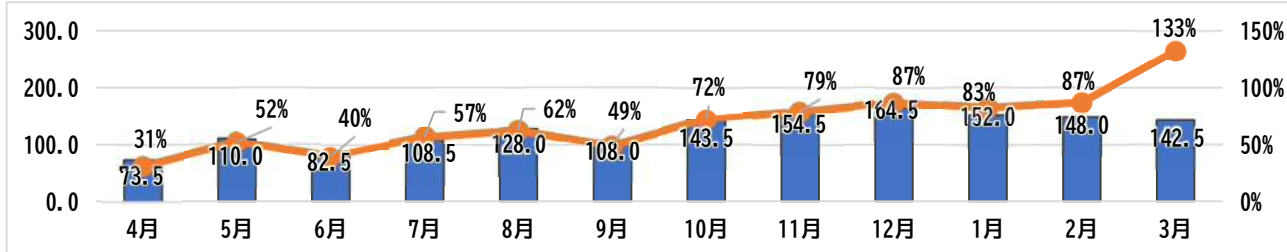
1 事業名

- ①介護給付事業(居宅介護事業、重度訪問介護事業)
- ②地域生活支援事業(移動支援事業、相談支援事業)

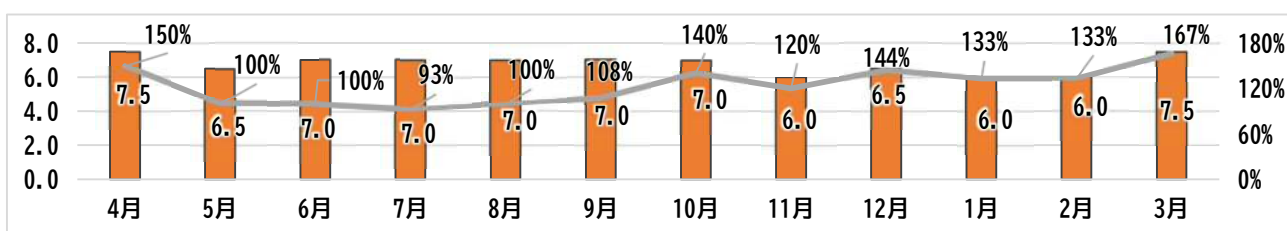
2 事業別実績

<単位：時間>

【移動支援】	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
令和2年度実績	73.5	110.0	82.5	108.5	128.0	108.0	143.5	154.5	164.5	152.0	148.0	142.5	1515.5
対前年比	31%	52%	40%	57%	62%	49%	72%	79%	87%	83%	87%	133%	65.4%
令和1年度実績	236.0	210	208.8	192.0	205.0	220	198.0	195.5	188.5	184	170.5	107.5	2315.8



【居宅介護】	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
令和2年度実績	7.5	6.5	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0	6.0	6.5	6.0	6.0	7.5	81.0
対前年比	150%	100%	100%	93%	100%	108%	140%	120%	144%	133%	133%	167%	120.0%
令和1年度実績	5.0	6.5	7.0	7.5	7.0	6.5	5.0	5.0	4.5	4.5	4.5	4.5	67.5



2 障がい程度区分利用状況

<単位：名>

障がい程度区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度実績
区分A(内児童数)	13	10	12	12	11	11	13	13	13	13	13	14	148
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
区分B(内児童数)	4	5	5	5	4	6	6	5	5	5	3	3	56
	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	11
区分C(内児童数)	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	17	15	17	17	15	17	20	19	18	18	16	17	206
	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	11

3 まとめ

(1) 重点目標結果

① 誰もが地域生活の一員として、参加しやすいネットワークづくり		達成率	80%
目 標	ヘルパーと一緒に外出時の移動支援を利用し、公共の場でのマナーやルールを学びながら、社会参加しやすいよう支援します。		
結 果	令和2年度は、新しい生活様式を学ぶことも必要となり、移動支援を通して施設やお店に入るときの手指消毒、マスク着用、距離を開けて並ぶ等、繰り返し声掛け等の支援を行うことで、できるようになってきている。		
② 自分の意志や権利を主張できる、本人による本人のための活動の活発化		達成率	80%
目 標	本人の行きたい場所・やりたい事を尊重した個別支援計画を作成し、スキルアップを図りながら本人が生き生きと活動できるように支援します。		
結 果	新型コロナウイルス感染予防の為、本人の行きたい場所・やりたい事ができなくなり、代替え案を提案した。複数の利用者さんが利用し、コロナ禍においても楽しい時間を過ごすことができている。		
③ ヘルパーの資質向上		達成率	75%
目 標	(1)各ヘルパーが利用者のニーズや満足度を把握し、月1回ヘルパー会議の開催をはじめ、各種研修会等に参加を促し、資質の向上・研鑽に努めます。 (2)イベント等でのチラシ配布やブログ更新を行い、パートヘルパーの募集をします。		
結 果	ヘルパー会議が新型コロナウイルス感染予防の為、年1回しか開催できなかったが、権利擁護・虐待防止の研修を行うことができた。また、統一した支援を行うため、月1回資料を郵送し、統一した支援ができるように努めた。 新規ヘルパー1名と契約することができた。		



ひらしばの家＜共同生活援助＞

1 事業名

共同生活援助事業

2 定員・利用人数推移

定員=6名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
登録利用者数	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	4	4.9名
開所日数	21	19	22	21	18	20	22	20	20	19	18	23	20.3日
出勤率	78%	65%	77%	77%	82%	85%	87%	82%	84%	89%	78%	90%	81.3%

3 支援業務

(1) 個別支援計画の策定

・利用者全員 5名

(2) 日常生活支援

1日の暮らしに必要な身の回りのこと、共同生活に必要なあいさつ、マナー、人への心遣い等を身に付けていただくよう促しや説明を行った。今年度は新型コロナウイルス感染防止のため、手洗い・うがい・手指の消毒等の促しも都度行うようにした。感染防止のため長時間集まったの話し合いは控え、一人ひとりの希望や意見を聞き、行事等に反映できるようにした。

(3) 余暇活動支援（行事・旅行等）

余暇活動の種類	時期・回数
誕生会	4月9日、5月21日、12月14日 2月8日 計4回
防災食体験	4月16日
ハロウィンパーティー	10月28日
クリスマス会	12月23日
鏡開き	1月12日
調理実習	3月18日
買い物体験	2月24日
お別れ会	2月18日

5 社会貢献活動

活動名	活動時期	活動内容
交通安全立哨活動	9月7日	交通安全の呼びかけ等
環境美化活動	6月21日	近隣の草取り
ゴミ立哨活動	6月3日、10月21日 2月3日	ゴミ収集場所での見守り

6 まとめ

(1) 重点目標結果

① 誰もが地域社会の一員として参加しやすいネットワークづくり		達成率	80%
目 標	(1)地域活動への参加はもとより、利用者の方の企画による地域貢献活動を励行し、認知度を高めます (2)月2回以上のブログの更新により、地域への情報発信を確実に行います		
結 果	(1)コロナ禍により、自主的な地域貢献活動は控えるようにしたが、自治区のゴミ立哨活動には、全員が参加できた。 (2)ブログの更新に対する意識が足りず、目標の回数に行えなかった。		
② 自分の意志や権利を主張できる、本人による本人のための活動の活発化		達成率	85%
目 標	(1)夕食時や団らんの時間等、自由な話ができるときに利用者の方一人ひとりの意見を聞くようにします (2)月1回の利用者会議での意見を基に具体的な計画を立て、活動に取り組むようにします。また、活動の終了後に振り返りを行い、次回の活動の参考にできるようにしていきます		
結 果	(1)夕食後に少人数でリビングでの会話を行うようにしたところ、話が苦手であった方が少しずつ話をしてくださるようになった。希望される方には、個別支援計画の策定について、保護者の方と別々に行った。 (2)利用者会議で集まることは避け、一人ひとりに希望や意見を聞き、誕生会・クリスマス会・お別れ会を開催した。クリスマス会の内容について振り返りを行った。		
③ 生活の質の向上を目指したサービスの提供		達成率	90%
目 標	利用者の方の日常生活において苦手としていることや会得すべきことを把握し、一人ひとりの行動計画を立て、健康で快適な「暮らし」をおくることができるようにしていきます。		
結 果	シーツの洗濯や布団干し等少し手間のかかることを定期的に行うことができるよう表を作り、行えるようにした。(布団干しについては、天気予報を確認し行った)冷凍食品のメニューを選んでいただき、電子レンジの操作の体験を行った。		



豊田市育成会の誓い

社会福祉法人豊田市育成会は、運動体と事業体が協力して、本人や家族の地域生活を支えています。

- 1 地域と結び関係団体と連携した活動で、
「安心してすごせる」地域づくり、場づくりをめざします。
- 2 自主的で主体的な活動を保障して、
「夢や願いがかなう」地域づくり、場づくりをめざします。
- 3 主人公として豊かな生活と発達保障をして、
「笑顔が絶えない」楽しい地域づくり、場づくりをめざします。



社会福祉法人豊田市育成会 事業計画策定部会

〒471-0831

愛知県豊田市司町3丁目61番地の1

TEL：0565-77-5611／FAX：0565-77-3557

E-mail：t-ikuseikai@hm.aitai.ne.jp

<https://t-ikuseikai.jp/>

令和3年5月発行